

平成 30 年度

事 業 報 告

社会福祉法人 遊佐厚生会

平成30年度 法人の事業報告

1. 経営の概要について

経営組織のガバナンスの強化をはじめとする社会福祉法人制度改革について、当法人においても制度や組織、手続き等の整備についてこれまで進めてきました。今後この制度改革を踏まえて、社会福祉法人という公共的、非営利的、公益的な存在意義のもと、自律的、主体的な経営が重要となってきています。

これまで、当法人では障がい者支援施設、特別養護老人ホーム、老人デイサービスセンター、ケアプランセンター、地域包括支援センター、障害福祉サービスを提供する多機能型事業所の各施設を、利用者、家族、地域住民からの信頼と期待に応えて経営してきました。

一方、各施設とも人材不足の傾向であり、利用者の受け入れについては一時的に調整するなどの状況がありました。また、重度化・高齢化での医療的ケアの必要性の増加、長期入院とそれに伴う退所等々、入所利用待機者の減少もあって空床の発生につながってしまう結果になりました。

各施設の特徴的な経営概要を見ると、月光園では、施設入所者の低下が見られることから、施設経営の安定に向けた取組みが課題となります。短期入所では引き続き100%を超える稼働率を維持することができました。また、初めて第三者評価を実施し、日々の支援のあり方に関する評価と今後の方向性を確認できました。相談支援センターでは、相談件数、サービス等利用計画作成件数とも大きく増加し順調な運営となっています。ゆうとぴいでは新規事業として平成30年12月より就労継続支援B型を開始し利用稼動の実績を上げました。

ゆうすいでは、入所利用では年度末には欠員のない在籍者数になりましたが年間退所者が前年度より多く退所後の新規入所者受け入れまでの日数が多くかかり稼働率が低下しました。短期入所では職員不足から一時的に利用制限もありましたが、最終的には前年度実績を上回りました。デイサービスセンターでは、「介護予防・日常生活支援総合事業」「いきいき元気教室」の事業効果により安定した運営となりました。ケアプランセンターでは、積極的に医療との連携に努めるとともに、ほぼ前年度並みの年間ケアプラン作成件数等を維持しました。地域包括支援センターでは、職員の体制強化により前年度を大きく上回る相談件数対応の実績となり、「認知症初期集中支援事業」や「介護予防・日常生活支援総合事業」等へ連携しました。

にしだてでは、入所利用者が長期入院等で退所した後、待機者の減少等から新規入所まで日数を要し前年稼働率を下回りました。短期入所では、職員確保等から新規受け入れを調整しましたが、目標まで届かなかったものの職員間の連携で前年の実績を上回る結果となりました。ケアプランセンターでは前年度並みの作成件数の実績となりました。

法人全体では、平成 30 年度において、サービス活動収益については 22,336 千円增收となりましたが、経常増減差額については前年度に比較して 3,404 千円減収となりました。

また、地域における公益的取り組みとして地域包括支援センターでは認知症予防、支援等のための「認知症サポーター養成講座」や「ゆうすいカフェ」、相談支援センター月光園では「カフェ おんりー・わん」を実施しており、法人独自に広く研修や交流の場を開設しながら、様々な介護や生活支援等に関する相談支援に取り組んできました。

さらに、各施設においてボランティア活動の協力をいただいている方々とボランティア懇談会を開催し情報交換、要望等をいただくボランティア懇談会を開催するとともに、遊佐町社会福祉協議会と共にボランティア感謝デーとして「新春お笑いショー」（出演者：テツアンドトモ、ものまねTAKASHI）を開催し、日頃お世話になっているボランティアの方々から楽しんでいただきました。

2. 法人経営について

理事会は、3ヶ月に一度定期的に開催するほか必要に応じて開催し、年間計 7 回の開催となりました。議案は、施設長の選任、入札執行委任や契約の締結、事業計画及び収支予算・補正予算・事業報告並びに収支決算、規程の改正等の議案を審議しました。また、定期的に理事長、常務理事より職務執行状況として各施設の利用状況や経営実績、重要事項の報告を行なっています。

評議員会は、定時評議員会 1 回、臨時評議員会 1 回、年間計 2 回開催しました。定時評議員会では、前年度決算の承認、理事・監事の報酬等支給総額の決定等を審議し、臨時評議員会では新年度事業計画や新年度予算について協議しました。

議案数は、理事会 42 件、評議員会 3 件、計 45 件を提出し、全議案について原案どおり決議されました。

議案の内訳は、次のとおりです。

- | | |
|----------------|------|
| ○ 人事案件 | 5 件 |
| ○ 事業案件 | 27 件 |
| ○ 予算・決算・補正予算案件 | 6 件 |
| ○ 規程等（改正・設定）案件 | 7 件 |

経営会議は、経営の健全化を図るため理事長、常務理事、各施設長、各課長の出席により毎月開催し、会計事務所の指導をいただきながら各施設の経営実

態を把握し、その内容分析や検討、協議を行なってきました。

平成 30 年度の事業活動実績は、法人全体でサービス活動収益 1,217,071 千円、前年対比 101.9% で 22,336 千円増収、サービス活動増減差額は前年比△166.7% の△4,760 千円、7,615 千円減となりました。経常増減差額についても前年比 72.1% の 8,794 千円、3,404 千円の減となりました。当期活動増減差額は前年比 70.7% の 9,145 千円で 3,788 千円減収となりました。

* 法人並びに各施設の決算状況は、別紙のとおりです。

3. 役員等人事管理について

平成 30 年度の法人役員人事では、理事 7 名、監事 2 名について異動はありませんでした。

評議員については、佐藤作治氏（前月光園家族会会長）と高橋麗子氏（前遊佐町商工会理事・女性部長）が推薦団体における役職交代により退任し、小黒敏一氏（月光園家族会会長）と大江信子氏（遊佐町商工会理事・女性部長）が新たに後任評議員として選任されました。

職員採用については、正規職員 3 名を新規採用としたほか契約職員から正規職員へ 5 名の職員を登用しました。

職員の人材育成については、職種ごとの現任者研修、全国、地区、県規模の研修に派遣並びに内部研修を実施したほか、資格取得研修への派遣を行いました。

4. 苦情処理関係について

社会福祉法第 82 条の規定に基づき、5 名の第三者委員で構成する「苦情処理委員会」を設置しております。毎年委員会を開催し、委員には各施設の状況報告等を行い、また、施設行事にも参加をしていただいたほか、利用者・家族等への P R を行って苦情解決に対応するなど苦情解決の知識・技術の向上を図っていただきました。

平成 30 年度においても家族等の方が多く参加する行事に併せて相談日を設け、気軽に申し出ができるようにしました。

月光園・ゆうすい・あいあい・ゆうとぴー・にしだてに於いて年間 17 回の「苦情相談日」を開催いたしました。その苦情申出・受付状況は次のとおりとなつております。

平成30年度 苦情申出・受付状況

相談事項	月光園	ゆうすい等	ゆうとぴい	にしだて
介護に関するもの	2	1	0	0
看護に関するもの	0	0	0	0
金銭に関するもの	1	0	0	0
利用者同志に関するもの	0	0	0	0
施設サービスに関するもの	1	0	0	0
その他	4	1	0	0
計	8	2	0	0
申出利用者数	7	2	0	0

5. 情報開示について

事業運営の透明性を確保するため、社会福祉法や諸規程に基づく事業報告、収支計算書類等の関係書類を備え置いて、一般の閲覧に供するなど対外的な情報開示に適切に対応してきました。

また、法人ホームページ及び各施設の広報に決算等の概要を掲載し、全国社会福祉法人経営者協議会のホームページにも計算書類等の情報開示を行っており、透明性・信頼性に応えるよう努めてきました。

平成30年度 障がい者施設事業報告

経営の概要について

月光園における平成30年度の利用状況は、9名の方が退所し7名の方が入所しました。定員75名に対し、年度当初74名、今期末72名、1日の平均利用者数は70.9名、これを年間稼働率に置き換えると94.5%でした。前年度との比較では、平均利用者数1.6名の減、稼働率においては2.1%の減という結果でした。平成28年度以降、前年対比の利用状況を示す数値は減少・低下が続いております。原因として、障害や病状の進行により入院者が大幅に増えていること、医療ケアの増幅により退所者が発生する中、障害福祉サービスの種類や事業所が増え、利用する側に選択肢が広がったことで、施設入所を希望する待機者が減少していること等があげられます。今後はこの傾向を分析しながら、施設経営の安定に向けた対策を図ってゆく必要があります。

短期入所では年間稼働率105.4%と前年より2.0%低下したものの、前年度に引き続き4年連続で100%を越す稼働率を維持することができました。

相談支援センターにおいては、相談件数1,052件で前年より161件の増、サービス等利用計画(モニタリング含む)の作成件数301件で前年より153件の増といずれも大きく増え、センター運営は順調に推移しております。また、月2回開催している『カフェ おんりー・わん』も憩いの場・交流の場として地域に定着しております。

ゆうとぴいは、数年来の課題であった利用者確保に向け、既存のサービス事業の組み合せや定員を見直しました。生活介護は定員14名から10名に減員してこの事業の継続を図り、自立訓練(生活訓練)については休止、替わって12月より定員10名の就労継続支援B型を開始しました。各稼働率は生活介護95.3%で前年比較14.5%の増、就労継続支援B型は34.9%でした。ゆうとぴい全体の稼働率は67.1%で7.1%の増、また1日の平均利用者数も13.5名で1.5名の増という利用稼働の上昇を図ることができました。

このような平成30年度の取り組みにより、障がい者施設全体の決算額は、サービス活動収益が前年比102.2%で490,671千円(10,559千円増)、同活動費用は前年比99.7%で482,182千円(1,614千円減)でした。従ってサービス活動増減差額は、8,489千円(12,173千円増)、経常増減差額においても14,395千円(11,206千円増)と大幅な増減差額(利益)を生むことができました。

施設整備では、月光園において物干場改修工事、南棟エアコン更新工事(8台)、ゆうとぴいでは送迎車両の更新(2台)を行い、營繕や設備の更新を年度計画に基づき実施いたしました。

障がい者支援施設 月光園事業報告

- ◎ やさしさと思いやりの心で、利用者が安心して生活できる施設づくりを目指します。

【重点事項】

1. 生活支援について

- ・利用者の安心した生活と安全な環境ができるように、「ひやり・はっと」の検証や虐待防止に努め、介護のプロとして信頼の得られる支援に努めました。
- ・生活の場として温かいサービスの提供は元より、行事・教室・グループ活動等を通して、楽しみを共有できる生活を支援しました。新しく「つまみ細工」も加わり好評でした。
- ・個別ケアを基本にグループケアを維持しながら、隣接するグループ同士の連携を強め、より利用者のニーズに対応できる支援体制づくりに取り組みました。

2. 医療と健康管理について

- ・利用者の高齢化・重度化が進む中、体調の変化を見逃さず、嘱託医・各関係機関と連携を取りながら、早期発見・早期治療、重症化の予防に努めました。
- ・感染症では年度末にショート利用者からインフルエンザ罹患者が発生し、利用者・職員共に集団発生となってしまいました。予防投与を行ったことで終息を迎えることができました。
- ・衛生委員会では職員の腰痛予防としてラジオ体操を実施し、産業医からは生活習慣病、メンタルヘルスケア、感染症の助言をいただきながら進めることができました。
- ・医療における「ひやり・はっと」を検証し、原因究明・再発防止に努めました。

3. 栄養管理と給食について

- ・利用者に満足していただける食事を提供するために、年4回給食懇談会を開催し、利用者の希望や意見が反映された献立づくりに努めました。
- ・個々の容態にあわせた食事を提供できるよう他職種と連携し、アセスメントを行いました。
- ・嚥下診断の評価を共有し、安全で食べやすい食事の提供に努めました。

4. リハビリ活動について

- ・午前と午後にリハビリ室を解放することで、これまで来室が難しかった利用者や身体機能向上を目指す利用者等から幅広く活用していただき、リハビリ室の利用率は増加しました。
- ・創作活動では、個人が得意とする作業が活かせる作品づくりや、リハビリ室が楽しく居心地の良い場所となるよう取り組んだ結果、利用者同士が声を掛け合って来室していただけたようになりました。
- ・短期入所者及び個別リハビリ対象者には、マンツーマンで個別指導の時間を設け、不安の軽減や機能の維持、向上に向けてアドバイスを行いました。

5. 職員研修について

- ・外部研修の開催情報を公開することで自主的な参加を促し、各分野における専門職としての知識の修得と技術の向上を図り、職員のスキルアップに努めました。
- ・支援する際の言葉使いや態度で利用者を傷つけることがないよう、虐待防止についての内部研修を行い、職員の自覚を促すように努めました。

6. 家族・地域との連携について

- ・家族と職員の信頼関係を構築するために、年間を通して毎月第一日曜日を「家族交流の日」とし、利用者の近況報告や園行事・グループ活動等を周知し、家族とのコミュニケーションを図りました。
- ・年3回の「月光園だより」を発行することで、利用者の生活状況や家族会事業、ボランティアの活動状況または園行事等を、家族や地域の方に紹介しました。
- ・年間行事のイベントや教室・サークル活動には、ボランティアの方々から多く参加していただき、活動を通して施設の理解が深まるように努力しました

7. 災害防止活動について

- ・定期的に避難訓練及び防災設備器具の安全点検を行い、利用者の生命及び安全確保に努めました。
- ・近隣地区住民と遊佐町消防団第3分団、広域消防署の方々と行う総合避難訓練を実施し、災害時に備え協力体制を築きました。
- ・夜間時において通報避難訓練を実施し、昼間時との違いから生じる避難誘導等の困難性を経験することで、状況判断力や職員間連携の強化を図りました。

8. 短期利用サービスについて

- ・利用者、家族とのコミュニケーションを大切にし、安心・安全に、また快適に利用して頂けるよう、個々に配慮した支援に努めました。
- ・新規利用者には利用日数や生活様式、居室環境など、本人と家族の要望を取り入れ、不安なく利用出来るように、一人ひとりに合わせたサービスの提供に努めました。
- ・各事業所や相談支援専門員と情報を共有し、相互の連携を図りながら、より良い支援に努めました。

障がい者相談支援センター月光園事業報告

- ◎ 障がいのある人や家族が、住み慣れた地域で安心して暮らすことができるようお手伝い致します。

【重 点 事 項】

1. 一般相談支援事業（地域移行支援、地域定着支援）について
 - ・地域で安心して生活ができるように、行政・医療・各サービス事業所等の関係機関と連携し、必要に応じて訪問等を行いながら随時対応に努めました。
2. 特定相談支援事業について
 - ・本人や家族の思いに寄り添い、障がい者一人ひとりが日常生活や社会生活を送ることができるように、また、障がい児一人ひとりの成長時期に合わせた生活を送ることができるように、各関係機関との連携を図り支援に努めました。
 - ・障がいのある方や家族からの相談、または行政や各関係機関との連携により、障がい福祉サービス等利用や生活自立支援センター、就労準備委託事業所等の専門機関につなげられるよう情報を提供し、基本計画の支援に努めました。
3. 相談支援の質の向上を目指して
 - ・各関係機関の集会や研修会に参加しながら、サービス事業所間の情報収集と各関係機関とのネットワークの構築に努め、より適切な相談支援が行えるように努力しました。
 - ・『カフェ おんりー・わん』の継続について
地域の皆さんの息抜きの場所、くつろぎの場所、誰もが気軽に立ち寄れる場所として定着できるように努めました。

平成30年度 障がい者支援施設月光園利用者の状況

1. 市町村別状況

	鶴岡市	酒田市	遊佐町	庄内町	三川町	計
男	18	11	3	6	1	39
女	11	15	6	1	0	33
計	29	26	9	7	1	72

2. 入退所状況

入所		自宅	他の施設	病院	その他	計
	男	3	0	1	0	4
	女	1	1	0	1	3
	計	4	1	1	1	7
退所		自宅	他の施設	入院治療	死亡	計
	男	0	0	1	3	4
	女	0	0	2	3	5
	計	0	0	3	6	9

3. 年齢別利用者数

	~19歳	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70歳以上	計
男	0	1	1	4	9	20	3	38
女	0	0	1	4	4	20	5	34
計	0	1	2	8	13	40	8	72
平均年齢 59.7 歳			最高齢 80 歳			最年少 23 歳		

4. 外出・外泊状況(延人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
外出	11	19	30	20	16	54	33	15	17	16	17	16	264
外泊	1	3	2	2	3	4	2	1	4	4	0	1	27

5. 面会状況(延人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
回数	116	115	135	161	122	138	136	140	140	102	99	115	1,519
人数	162	150	170	233	201	178	172	177	187	132	123	144	2,029

6. 主たる障害原因

	脳性麻痺	脳血管疾患	脊髄損傷	視力障害	難病	その他	計
男	6	13	4	1	5	9	38
女	12	8	0	0	3	11	34
計	18	21	4	1	8	20	72

7. リハビリ実施（延人数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者人数	3,503	3,861	3,489	3,838	3,886	2,917	3,838	3,556	3,140	2,976	3,097	2,742	40,843

8. リハビリ項目別(延人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
機能訓練	1,159	1,318	1,240	1,390	1,297	992	1,361	1,473	1,335	1,217	1,299	1,122	15,203
手指訓練	198	228	197	197	206	145	193	225	170	160	146	157	2,222
言語訓練	237	294	279	277	337	268	407	427	442	400	432	398	4,198
関節可動域	343	375	355	403	384	289	384	387	385	361	357	341	4,364
音楽療法	843	860	689	757	851	591	672	189	25	86	83	28	5,674
ADL拡大	532	596	572	611	632	483	643	679	614	559	595	515	7,031
レク療法	19	6	1	16	12	35	5	3	8	24	15	11	155
運動療法	121	126	115	135	128	92	135	122	112	123	115	113	1,437
物理療法	50	58	41	52	39	22	38	51	49	46	55	57	558
自然療法	1												1

9. 施設内診療状況（延人数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
内科回診	46	69	66	69	75	42	68	66	40	73	48	55	717
精神科回診	22	24	30	29	31	27	27	26	27	27	27	26	323
歯科往診	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
皮膚科往診	5	0	4	0	4	0	0	0	0	0	0	0	13
嚥下往診	0	0	0	4	0	4	0	0	0	5	0	0	13
注射・点滴	36	32	35	36	1	0	2	6	0	4	5	2	159
褥瘡処置	18	15	18	17	6	4	11	13	13	7	2	4	128
瘡処置	294	342	297	319	320	326	351	304	317	301	261	293	3,725
軟膏処置	621	634	562	564	596	619	634	591	669	608	538	504	7,140
疼痛	125	134	143	134	136	135	146	147	163	140	127	139	1,669
点眼	169	202	177	175	164	193	242	219	223	210	212	237	2,423
膀胱洗浄	99	113	92	102	91	89	96	90	81	74	71	84	1,082
浣腸60ml	3	0	0	0	0	1	0	1	2	0	1	2	10
排便坐薬	273	283	233	264	279	311	282	268	283	258	275	237	3,246
採尿	9	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	11
採血	24	7	0	14	1	3	63	1	3	12	11	5	144
導尿	25	2	1	0	1	0	1	0	3	3	0	5	41
経管栄養	1,011	1,153	1,049	1,080	996	1,023	1,046	849	813	898	775	865	11,558
留置カテーテル	340	346	272	241	225	261	224	190	198	175	172	151	2,795
気切処置	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
吸引	785	1,033	891	789	630	667	768	667	563	522	507	501	8,323

10. 入院状況（延日数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
日本海総合病院	25	21	17	17	0	0	16	14	37	22	12	24	205
庄内余目病院	85	77	36	3	0	0	0	0	0	0	0	0	201
遊佐病院	0	0	49	80	64	51	8	42	34	49	49	87	513
計	110	98	102	100	64	51	24	56	71	71	61	111	919

11. 通院状況（延人数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
遊佐病院	0	2	3	2	5	4	5	3	5	3	6	3	41
日本海総合病院	8	6	10	6	9	4	13	9	7	7	8	5	92
大滝歯科医院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
庄内余目病院	2	1	0	1	1	0	1	0	5	3	0	3	17
その他	2	6	3	2	6	3	3	0	6	11	6	12	60
計	12	15	16	11	21	11	22	12	23	24	20	23	210

12. 障害支援区分状況（3月末現在）

	障害支援区分					平均障害支援区分
	3	4	5	6	計	
男	0	6	10	22	38	5.4
女	0	2	5	27	34	5.7
計	0	8	15	49	72	5.6

13. 短期入所利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
延べ人数	40	39	40	47	48	46	43	42	46	43	39	40	513
延べ日数	146	149	149	155	174	174	141	137	179	192	165	163	1,924
稼働率(%)	97.3	96.1	99.3	100	112.3	116	91.1	91.3	115.5	123.9	117.9	105.2	105.4

平成30年度 障がい者相談支援センター相談件数等の状況

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
作成件数	7	1	4	12	11	4	15	11	9	9	4	4	91
モニタリング件数	9	11	24	23	11	28	17	18	26	17	13	13	210
相談回数	71	89	83	79	93	54	99	88	104	113	89	90	1,052
前年度作成件数	10	2	3	5	9	2	3	7	3	6	1	2	53
前年度モニタリング件数	12	6	26	9	5	4	1	4	4	5	6	13	95
前年度相談回数	70	52	65	65	87	82	68	58	95	82	77	90	891

平成30年度 ボランティア受入状況

<団体の部>

計 16 団体 延 242 名

敬称略

NO	ボランティア名	市町名	期日	活動内容	人数
1	福寿の会	遊佐町	4/25 (木)	お茶の会	3
2	サークルひまわり	遊佐町	5/17 (木)	スキルスクリーンサークル	4
3	遊佐町ボランティア連絡協議会 蕨岡地区婦人会 稻川地区婦人会 十年会 吹浦スポーツ民踊会 吹浦すこやかヘルス 個人ボランティア	遊佐町	5/23 (水)	パチンコ大会	8
4	高瀬婦人会	遊佐町	6/13 (水)	笹巻き作り指導	3
5	ひまわり会	酒田市	6/17 (日)	車椅子清掃	20
6	サークルひまわり	遊佐町	6/21 (木)	スキルスクリーンサークル	4
7	福寿の会	遊佐町	6/27 (木)	お茶の会	3
9	民生児童委員	遊佐町	7/12 (木)	草むしり奉仕	11
10	風っこの会	酒田市	7/14 (土)	人形劇、歌	10
12	サークルひまわり	遊佐町	7/19 (木)	スキルスクリーンサークル	3
13	遊佐町ボランティア連絡協議会 遊佐地区婦人会 蕨岡地区婦人会	遊佐町	7/29 (日)	夏祭り	6
14	酒田市ボランティア連絡協議会	酒田市	7/29 (日)	夏祭り	7
15	鳥海太鼓保存会打ち手の会	遊佐町	7/29 (日)	夏祭り	2
16	ゆざ食彩工房	遊佐町	7/29 (日)	夏祭り	2
17	サークルひまわり	遊佐町	8/16 (木)	スキルスクリーンサークル	2
18	福寿の会	遊佐町	8/29 (水)	お茶の会	2
19	サークルひまわり	遊佐町	9/20 (木)	スキルスクリーンサークル	3
20	杉の子幼稚園	遊佐町	9/29 (土)	歌、踊り	35
21	サークルひまわり	遊佐町	10/18 (木)	スキルスクリーンサークル	4
22	福寿の会	遊佐町	10/31 (水)	お茶の会	3
23	サークルひまわり	遊佐町	11/22 (木)	スキルスクリーンサークル	4
24	ひまわり会	酒田市	11/25 (日)	車椅子清掃	26
25	遊和会	酒田市	12/19 (水)	歌、踊り	8
26	サークルひまわり	遊佐町	12/20 (木)	スキルスクリーンサークル	4
27	遊佐中学校	遊佐町	12/21 (金)	心もち運動・歌、踊り	19
28	福寿の会	遊佐町	12/26 (水)	お茶の会	3
29	石辻獅子舞連中	遊佐町	1/3 (水)	獅子舞い	11
30	福寿の会	遊佐町	2/27 (水)	お茶の会	2
31	ゆうとぴい交流喫茶	遊佐町	毎月	喫茶手伝い	2

<個人の部>

計 27 名 延 95 名

敬称略

NO	個人名	期日	活動内容
1	齋藤秀樹	5/23 (水)	パチンコ大会ビデオ撮影
2	齋藤秀樹	7/29 (日)	夏祭り
4	佐藤憲三	7/29 (日)	夏祭り
5	佐藤正子	7/29 (日)	夏祭り
6	奥山和雄	7/29 (日)	夏祭り
7	小林順子	7/29 (日)	夏祭り
8	齋藤武子	7/29 (日)	夏祭り
9	小野寺智子	7/29 (日)	夏祭り
10	石垣みお子	7/29 (日)	夏祭り
11	大場克弥	7/29 (日)	夏祭り
12	常田俊哉	7/29 (日)	夏祭り
13	菅原高喜	7/29 (日)	夏祭り
14	土門良則	7/29 (日)	夏祭り
15	土門太一	7/29 (水)	夏祭り
16	松永裕美	8/29 (水)	お茶の会
17	阿部英吉	9/20 (日)	釣り教室
18	石原春雄	9/20 (日)	釣り教室
19	山田眞喜	9/20 (日)	釣り教室
20	石垣みお子	9/20 (日)	釣り教室
21	本間克修	9/20 (日)	釣り教室
22	石山孝子	9/20 (日)	釣り教室
23	中川恵美	9/20 (日)	釣り教室
24	石垣茂	9/20 (日)	釣り教室
25	石山孝子	11/20 (日)	車椅子ダンス教室
26	梅津幸士	毎週水曜日	傾聴
27	小林順子	毎月第三日曜日	読み聞かせ
28	齋藤のり子	毎月第三日曜日	読み聞かせ
29	齋藤澄人	毎月第三日曜日	読み聞かせ
30	後藤悦子	毎月第三月曜日	ミュージックケア
31	相蘇照子	6月、7月、9月、11月	つまみ細工

平成30年度 実習・施設見学受け入れ状況

計 12 団体 延31名

月 日	個人及び団体（敬称略）	摘 要	人 数
5月 8日	ショート利用者	施設見学	3
5月 28日 ～6月 9日	羽陽学園短期大学 久松玲子 〃 太田翼茄	実習体験	2
5月 30日	入所予定者（増村和代）	施設見学	3
6月 8日	ショート利用者	施設見学	2
7月 18日	羽黒高校 2年生 遠田麻衣 〃 梅原奈歩	高校生理学療法体験	2
7月 31日	遊佐高校 3年生 佐藤拓真	施設見学	1
8月 7日	入所予定者（伊藤富美）他施設職員	施設見学	4
9月 19日	障がい者支援施設 光生園	施設見学	3
9月 7日 ～9月 29日	羽陽学園短期大学 久松玲子 〃 太田翼茄	実習体験	2
9月 26日	ショート利用者	施設見学	3
12月 22日	入所予定者	施設見学	3
3月 26日	ショート利用者	施設見学	3

平成30年度 栄養管理状況

区分 月別	栄養量						給食費					
	エネルギー kcal	たんぱく質 g	脂質 g	カルシウム mg	鉄 mg	ビタミンB1 μg	ビタミンC mg	給食費 総額 円	1人1食 平均食費 円	1人1日 平均食費 円	1人1ヶ月 平均食費 円	給食延人数 人
4月	1,855	69.4	47.5	525	8.5	453	0.92	92	2,028,977	304	912	27,361
5月	1,839	68.3	45.9	545	8.2	517	0.96	93	2,095,918	303	910	28,208
6月	1,822	67.5	46.0	557	8.3	495	0.92	91	1,935,140	293	879	26,376
7月	1,873	68.2	47.2	537	8.1	529	1.07	93	2,187,863	321	962	29,813
8月	1,827	66.4	46.3	515	7.7	426	0.87	78	1,943,407	283	848	26,293
9月	1,813	66.9	43.7	516	7.8	439	0.90	80	1,999,759	293	878	26,343
10月	1,819	66	45.2	523	7.9	468	0.9	88	1,941,800	276	828	25,663
11月	1,817	67	45.2	524	7.9	455	0.97	97	1,942,204	287	862	25,858
12月	1,845	67.1	46.3	523	8.2	529	0.97	100	1,996,883	289	866	26,833
1月	1,878	71.1	47	546	8.4	529	0.96	92	2,048,948	294	883	27,362
2月	1,823	68.5	43.9	544	7.7	511	0.9	93	1,869,475	297	891	24,942
3月	1,826	68.7	46	560	8.4	516	0.95	87	2,059,059	307	921	28,538
合計	22,037	815.1	550.2	6,415	97.1	5,867	11.29	1,084	24,049,433	3,546	10,639	323,591
月平均	1,836	67.9	45.9	535	8.1	489	0.94	90	2,004,119	296	887	26,966
												6,784

1人1日当たり荷重平均栄養所要量					
1人1日当たり給食費の割合					
朝食	星食	夕食			
2.5	4	3.5			
222円	355円	310円			

平成30年度 月光園年間事業実施状況表

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
行 事	懇親会 グループ外出	パチンコ大会 グループ外出	グループ外出	七夕 夏祭り グループ外出	麺祭り グループ外出	芋煮会 グループ外出	グルーブ外出 (紅葉狩り) (ドライブ)	クリスマス会 新年会 (餅つき)	新年会 (餅つき)	節分豆まき あゆみ会行事	ひな祭り	
家 族	家族交流の日 (総会)	家族交流の日 視察研修旅行	家族交流の日 地区懇談会	家族交流の日 (七夕) (夏祭り)	家族交流の日 (芋煮会) (役員会)	家族交流の日 (芋煮会)	家族交流の日 (大掃除)	家族交流の日 (大掃除)	家族交流の日 (大掃除)	役員会	役員会	
教 室	フラワーレンジ メント教室 お茶の会 スキルスクリーン カラオケサークル	スキルスクリーン カラオケサークル	車椅子ダンス教室 書道教室 お茶の会 スキルスクリーン カラオケサークル	フラワーレンジ メント教室 焼物教室 書道教室 お茶の会 スキルスクリーン カラオケサークル	釣り教室 スキルスクリーン カラオケサークル	フラワーレンジ メント教室 書道教室 お茶の会 スキルスクリーン カラオケサークル	車椅子ダンス教室 スキルスクリーン カラオケサークル	フラワーレンジ メント教室 書道教室 お茶の会 スキルスクリーン カラオケサークル	書道教室 カラオケサークル	お茶の会 カラオケサークル	お茶の会 カラオケサークル	カラオケサークル
給 食	開園記念日献立 春ちらし献立 懇親会献立 お楽しみ献立	端午節句献立 春山菜献立 お楽しみ献立	笹巻き(実演) 夏バテ予防献立 お楽しみ献立	七夕献立 土用の丑献立 夏祭り献立 お楽しみ献立	精進料理献立 お楽しみ献立	秋彼岸献立 防災献立 お楽しみ献立 実りの秋献立	芋煮会献立 秋祭り献立 お楽しみ献立 お楽しみ献立	郷土料理献立 お楽しみ献立 お楽しみ献立	冬至献立 クリスマス献立 大黒様献立 大晦日献立	正月献立 七草献立 新春もち献立 お楽しみ献立	正月献立 七草献立 新春もち献立 お楽しみ献立	正月献立 七草献立 お楽しみ献立 お楽しみ献立
看 護	体重血圧測定 検尿 血液検査	体重血圧測定 検尿 血液検査	体重血圧測定 胸部レントゲン	体重血圧測定 防災訓練	体重血圧測定 血液検査	体重血圧測定 血液検査	体重血圧測定 血液検査	体重血圧測定 血液検査	体重血圧測定 血液検査	体重血圧測定 血液検査	体重血圧測定 血液検査	体重血圧測定 血液検査
管 理	ワックス掛け 防災訓練 ふれあい相談日	ワックス掛け 下半期監査 防災訓練	総合避難訓練 月光園だより発刊 ふれあい相談日 全国大会(大阪)	防災訓練 消防訓練	東北ブロック施設 職員研修会(岩手) ワックス掛け ふれあい相談日	上半期監査 防災訓練 ふれあい相談日	月光園だより発刊 5施設職員研修会	防災訓練	防災訓練 ふれあい相談日 ボランティア懇談会	防災訓練 ふれあい相談日 ボランティア懇談会	防災訓練 ふれあい相談日 ボランティア懇談会	防災訓練 ふれあい相談日 ボランティア懇談会
定 例 行 事	*利用者懇談会 *給食懇談会 *あゆみ会運営委員会 *喫茶 *交流喫茶 *ミュージックケア *グループ外出	(毎月) (年4回)	(毎月) (年4回)	定 例 会 議	(毎月) (年4回)	*企画会議 *入所判定会議 *主任会議 *グループ会議 *サービス担当者会議 *サービス向上委員会 *リスクマネジメント委員会 (年3回)	(毎月) (年5回)	*衛生委員会 *(随時)	定 例 業 務	*嘱託医(内科・外科)回診 *(精神科・神経内科)回診 *(年1回) *嚥下診断 *(年2回) *職員健康診断 *(年1回)*夜勤者2回 *車椅子・補装具点検 (月1回) *訪問理美容 (月1~2回)	(毎月) (年1回) *嘱託医(精神科・神経内科)回診 *(年1回) *嚥下診断 *(年1回)*夜勤者2回 *職員健康診断 *(年1回) *車椅子・補装具点検 (月1回) *訪問理美容 (月1~2回)	(毎月) (年1回) *嘱託医(精神科・神経内科)回診 *(年1回) *嚥下診断 *(年1回)*夜勤者2回 *職員健康診断 *(年1回) *車椅子・補装具点検 (月1回) *訪問理美容 (月1~2回)

平成 30 年度 防災活動報告

月 日	訓 練 名 称	訓 練 内 容
4 月 12 日	職員避難訓練 (手順訓練)	5人一組で 2 回の訓練を行う。 北側ボイラー室からの出火想定 非常用発電機起動訓練 同日、第一回防災会議開催
4 月 24 日	職員通報訓練	119 番通報による災害時連絡網、火災一斉メールを使用した通報訓練 を行う。対象者全職員
5 月 31 日	地震時通報避難訓練 昼間時想定 (消火器訓練) ※消防署立ち会い	昼間時、吹浦沖 10 km で M6 の地震発生想定 建物被害、停電、断水、けが人設定、安否確認メール送信 班別の役割分担にてそれぞれの動きを経験する。 消火器訓練 非常用発電機起動訓練 同日、第二回防災会議開催
6 月 14 日	総合避難訓練 打合せ	総合避難訓練事前打合せ会 総合避難訓練の実施内容や施設情報を共有する 参加者：遊佐分署 近隣地区区長 役場危機管理係 消防団及び第三分団 莊内防災㈱
7 月 8 日	総合避難訓練 夜間時想定 (消火器訓練) ※消防署立ち会い	北側ボイラー室出火想定 遊佐分署指導による消火器訓練、その後非常用発電機始動操作訓練。 参加者：職員 50 名 消防団第三分団 40 名（防御訓練を兼ねた協力） 同日、防災対策協議会開催
8 月 28 日	職員通報訓練及び 避難訓練 (夜間実施)	北側ボイラー室からの出火想定 34 名参加 火災メールにて駆けつけ実際の暗闇の中で避難を行う。職員のみ参加 ※9 月 1 日防災食提供
10 月 11 日	職員避難訓練 (手順訓練)	5人一組で 3 回の訓練を行う。 北側ボイラー室からの出火想定 発電機始動操作訓練 同日、第三回防災会議開催
11 月 15 日	職員避難訓練 (手順訓練)	5人一組で 2 回の訓練を行う 北側ボイラー室からの出火想定 不審者対応訓練及び非常用発電機 起動訓練を行う。 同日、第四回防災会議開催
1 月 29 日	職員通報訓練	119 番通報による災害時連絡網、火災一斉メールを使用した通報訓練 を行う。対象者全職員
2 月 14 日	職員避難訓練 (手順訓練)	5人一組で 2 回の訓練を行う。非常用発電機起動訓練 北側ボイラー室からの出火想定 不審者対応訓練及び非常用発電機 起動訓練を行う。 同日、第五回防災会議開催
3 月 14 日	地震時通報避難訓練 昼間時想定	昼間時、吹浦沖 10 km で M6 の地震発生想定 ※3 月 11 日防災食提供 建物被害、停電、断水、けが人設定、安否確認メール送信 情報を極力伏せ班別の役割分担にてそれぞれの動きを経験することが 目的、その後非常発電機起動訓練

多機能型事業所 ゆうとぴい事業報告

1. 生活介護について

個別支援計画に基づいて、食事や排泄などの介護や日常生活上の支援を行い、また、創作活動などの機会を提供し、生活意欲の向上や社会生活の自信につながるように努めました。

2. 就労継続支援 B 型について

自立した日常生活や生き生きとした社会生活を営むことができるよう、利用者の意向を踏まえ、就労活動・生産活動の機会を提供するとともに、活動を通じて就労への意欲や知識・能力の向上に努めました。

3. 健康管理について

日常生活上必要な健康チェックを日々行い、家族と連携を図りながら健康状態の把握に努め、感染予防の啓蒙を図るとともに、手洗いやうがいを励行し、運動やウォーキング等で体力の維持に努めました。

4. 食事について

季節の食材や地域の行事食を取り入れ、食べやすくバランスの良いおいしい食事の提供に努めました。

5. 家族とのかかわりについて

定期的に家族との面談や懇談を行い、支援の内容や目標の説明を通して、提供する支援サービスに対しての共通の認識が持てるように努めました。

6. 地域社会との交流について

開かれた施設をめざし、ボランティアの協力のもとに製作した紙芝居の発表慰問を学校や保育園で実施し、施設の紹介と障がい者への理解を図りました。また、福祉施設等の行事に積極的に参加して地域社会との交流に努めました。

7. 職員の資質向上について

多様化する利用者のニーズに対応できるように、職場内外の研修に参加し、専門知識と技術の習得に努めました。

8. 事故及び災害の防止対策について

リスクマネジメントへの意識を高め、「ひやり・はっと」の検証に取り組み原因究明・再発防止に努めました。また、消防計画に基づいた避難訓練の実施と防災関係機関との相互協力体制を築けるように努め、設備の保守管理を定期的に行い、電気機械、火気の取り扱いに注意し、安全対策に努めました。

多機能型事業所 ゆうとぴい

○ 利用者の状況 (3月末現在 計21名 *日中一時支援含む)

I. 生活介護 13名

1. 市町村別状況

	遊佐町	酒田市	その他	合計
性別	男	女		
男	8	4	0	9
合計	12	1	0	13

2. 年齢別利用者数

	20歳未満	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70歳以上	合計	
性別	男	女							
男	1	0	3	4	0	1	0	9	
女	0	1	3	0	0	0	0	4	
合計	1	5	6	0	1	0	0	13	
平均年齢29.9歳						最高齢50歳		最年少19歳	

3. 障害支援区分状況

性別	障害支援区分 ※平均4.1							
	区分無	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
男	0	0	0	5	1	2	1	9
女	0	0	0	1	1	1	1	4
計	0	0	0	6	2	3	2	13

II. 就労継続支援B型 7名

1. 市町村別状況

	遊佐町	酒田市	その他	合計
性別	男	女		
男	4	1	0	5
合計	5	0	0	7

2. 年齢別利用者数

	20歳未満	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70歳以上	合計	
性別	男	女							
男	0	0	0	1	3	1	0	5	
女	0	0	0	0	2	0	0	2	
合計	0	0	0	1	5	1	0	7	
平均年齢56.6歳						最高齢65歳		最年少49歳	

3. 障害支援区分状況

性別	障害支援区分 ※平均2.6							
	区分無	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
男	1	0	2	1	1	0	0	5
女	0	0	1	0	0	1	0	2
計	1	0	3	1	1	1	0	7

III. 日中一時支援 1名

1. 市町村別状況

	遊佐町	酒田市	その他	合計
男	0	0	0	0
女	1	0	0	1
合計	1	0	0	1

2. 年齢別利用者数

	20歳未満	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70歳以上	合計
男	0	0	0	0	0	0	0	0
女	0	0	0	0	0	0	1	1
合計	0	0	0	0	0	0	1	1

○ 防災活動の状況

月 日	活 動 内 容	備 考
5月14日（月）	避難誘導及び機器使用手順確認	職員のみ
7月25日（水）	地震時における避難訓練	避難誘導訓練

○ ボランティア受け入れ状況（団体・個人）

NO	ボランティア名	期 日	活 動 内 容	人 数
1	佐藤 繁子	毎週火曜日	手芸・外出付き添い	一
2	高橋 千栄子	毎週火曜日	手芸、外出付き添い	一
3	飯島 忠義	毎週水曜日	活動補助	一
4	みわの会 後藤 弘実 今野 三和子	毎週月、木曜日	大型紙芝居制作、発表	一
5	本間 淳子	毎週月、木曜日	刺し子、紙すき、手遊び	一
6	すきっぷ♪ 高橋 ゆり子 高橋 久美子 高橋 美和子	月1回（水曜日）	ピアノとフルート演奏 ミュージックケア クリスマスコンサート	一
7	民生児童委員	7月12日	除草	5
8	遊佐町手をつなぐ育成会	11月15日	除草、窓みがき	2
9	家族会	年3回	除草、窓みがき おひな様飾り付け	

○ 体験実習受け入れ状況

NO	実習団体名	期 日	実習内容	人 数
1	鶴岡養護学校（高等部2年） 酒田特別支援学校（高等部2年） 酒田特別支援学校（中学3年）	10月 9日～19日 11月 8日～21日 11月27日～29日	体験実習 体験実習 体験実習	1 1 1

平成30年度 ゆうとぴい 年間事業実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
行事	花見 自然体験 (月の原)		紫陽花見学 土門記念館 個別外出		ツーテーマーチー	紅葉狩り		クリスマス会 コンサート	正月行事 (初詣)	節分豆まき	ひな祭り	
	総会					懇談会					ひな人形 飾り	ひな人形 片付け (食事会)
家族								奉仕活動 (窓拭き)				
			遊佐保育園 (菖蒲たたき) 月光園 (笹巻き体験)	藤崎保育園 (紙芝居訪問)	稲川婦人会 (紙芝居交流) 月光園 (釣り教室)	遊佐保育園 (運動会)	まるつど遊佐 祭り (作品展示) 吹浦小学校 (紙芝居訪問)	遊佐保育園 (クリスマス)		藤崎保育園 (紙芝居訪問)	遊佐保育園 (ひな祭り)	
交流		さくらホーム 吹浦保育園 子どもセンター (紙芝居訪問)	ゆうすい (カフェ) 役場販売会	ゆうすい (カフェ)	ゆうすい (カフェ)	ゆうすい (カフェ)	ゆうすい (カフェ) 吹浦荘祭	ゆうすい (カフェ)	ゆうすい (カフェ)	ゆうすい (カフェ)	ゆうすい (カフェ)	ゆうすい (カフェ) 役場販売会
販賣												
健康	体重・血圧 測定	体重・血圧 測定	体重・血圧 測定	回診日 体重・血圧 測定	体重・血圧 測定	体重・血圧 測定	体重・血圧 測定	体重・血圧 測定	回診日 体重・血圧 測定	体重・血圧 測定	体重・血圧 測定	体重・血圧 測定
管理	防災訓練 (手順)	ふれあい 相談日		避難訓練 (火災)			ふれあい 相談日			ボランティア 懇談会	ふれあい 相談日	
定例行事	* ミュージックケア (毎週)						* 職員会議 (随時)			* 嘱託医回診 (年2回)		
	* ウォーキング (毎週)						* ケース会議 (月1回)			* 職員健康診断 (年1回)		
	* 紙芝居作り (毎週)						* サービス担当者会議 (随時)			* 衛生点検・環境整備 (月1回)		
	* 映写会 (毎月)											
	* 力ラオケ (毎月)											
	* 習字 (毎月)											
	* 紙芝居訪問 (随時)											
										定例業務		

平成 30 年度 ゆうすい等事業報告

経営の概要について

平成 30 年度における、ゆうすいの入所利用状況は、3 月末現在 80 名の在籍者数で欠員なく経過することができました。しかし、年間退所者が 27 名と前年度より多く、退所ごとに新規入所者を迎えるまでの延べ空床数は、入院も含めると年間 1,081 床に上り、年間稼働率は 96.3% と前年度より 0.9% 下回りました。退所者の内訳は、長期入院による退所が 8 名、入院先での死亡退所が 8 名、また、施設で亡くなった 11 名のうち 8 名の方に看取り介護を実施しました。平均年齢は、86.3 歳と前年度より 2.7 歳高齢化しているものの平均介護度は 4.0 と前年度より 0.2 ポイント下がりました。

短期入所は、ユニット棟ショート 5 床について、職員不足などにより 8 月中旬から 9 月いっぱい利用受入れを制限せざるを得ない状況にありました。その間、既存棟ショートや空床で受入れをカバーすることで利用者への影響を最小限に抑え、職員体制が整えられた後は、感染症流行時も万全の態勢で受入れに努めた結果、年間稼働率は 83.7% と前年度を 10.8% 上回る結果となりました。

デイサービスセンターは、1 月にインフルエンザの影響がありましたが、年間を通してほぼ安定した運営ができました。特徴として、前年度からスタートした「介護予防・日常生活支援総合事業」への動きを反映し、利用者総数に占める介護予防対象者の割合が増加しています。報酬は低く抑えられているため、今後も稼働率を維持することが重要です。「いきいき元気教室」は、春・秋・冬コースに延べ 345 名の参加がありました。毎回好評で、継続的に参加できる多様な通いの場が求められています。

ケアプランセンターは、年間ケアプラン作成件数延べ 1,160 件、介護予防受託件数延べ 176 件と、ほぼ前年度並みの件数を維持しました。また、積極的に医療との連携に努め、利用者の入退院に係る「入院時情報連携加算・退院加算」に取り組みました。

地域包括支援センターは、専門職 4 名に体制強化し、前年度を 715 件上回る 5,862 件の相談に対応しています。個別に現状を把握し、関係機関と連携しながら「認知症初期集中支援事業」「介護予防・日常生活支援総合事業」等へつなぎました。

これら、ゆうすい全体の実績を事業活動計算書でみると、サービス活動収益は前年比 101.5% の 538,952 千円（8,128 千円増）とわずかな伸びが見られたものの、同活動費用は人件費や修繕費の費用が増し、前年比 105.7% の 537,287 千円（28,889 千円増）となり、活動増減差額は前年比 7.4% の 1,666 千円（20,761 千円減）、経常増減差額においても前年比 34.3% の 8,490 千円（16,224 千円減）という結果でした。

施設整備では、前年度の給湯設備更新工事に関連した機械室建屋の修繕工事（煙道・外壁塗装・屋上防水）について積立を取り崩さず実施し、更に 15,000 千円を修繕費積立資産に積み上げ今後に備えました。また、業務用乾燥機 2 台に加え、翌年度に計画していた業務用全自动洗濯脱水機 2 台についても前倒しで更新することができました。

ゆうすい 20 周年事業としては、記念の敬老会開催と利用者・地域を対象にしたアンケート調査を実施しました。開所からこれまでの時点での利用者・地域からの評価と、これからより良い運営に向けて、多くの貴重な意見が寄せられました。

1. 経営力の向上について

- ・ 職員全体が経営意識を持つことで、新たな加算の取得や、燃料費、経費の節減を図り、更に、通所事業や短期入所事業では、稼働率の向上に努めました。
- ・ 機械室建屋の修繕工事（煙道・外壁塗装・屋上防水）の実施と業務用乾燥機2台と業務用全自動洗濯脱水機2台を更新することができ業務の効率化を図ることができました。

2. 人材育成について

- ・ 認知症や排せつ支援等の研修に積極的に参加し、伝達研修を行うことで職員の成長がみられました。
- ・ 「新任者研修フォローアップ研修」の実施と「マネジメントスキル研修」の参加を行ない、職員の資質向上に努めました。
- ・ 他施設視察や施設間交流を行い、情報交換や自己啓発意識を高めることができました。

3. 地域貢献について

- ・ 認知症地域支援推進員の活動とタイアップする形で認知症カフェ（「ゆうすいカフェ」）が5月から11回の開催で166名の利用者の参加がありました。地域への吹浦出張カフェは好評で参加者も28名でした。
- ・ 初任者研修への講師派遣や、在宅介護に関する相談業務を受け、地域の中での関りや課題を確認することができました。

4. 職場衛生について

- ・ 委員会、会議、研修会等時間を見直しし、就業時間内での開催、時間を決めて短時間に、冬場の研修を減らすことができました。
- ・ 産業医と連携して職場衛生委員会を定期開催しました。また、「メンタルヘルスチェック」の検診結果を踏まえ、高リスク者は産業医との面談を実施し、必要に応じて主治医とも連携を取りながら、健康な状態で働くことができるよう職場環境づくりに努めました。

5. 危機管理について

- ・ BCP（事業継続計画）の訓練を実施し施設災害対策本部の設営と一斉メールの配信を行い、連絡、返信状況を確認しました。
- ・ 不審者対応研修を行いマニュアルを作成掲示しました。更に、防犯設備の確認、訓練とマニュアルの周知に取り組んでいきます。
- ・ 「職場安全パトロール」は4S（整理、整頓、清潔、清掃）意識し、定期的に施設内を巡回し利用者、職員にとっての安全な環境の整備に努めました。

6. 透明性、信頼性の確保について

- ・ ゆうすい20周年事業として、アンケート調査を実施し、ホームページに掲載しました。開所から今までの利用者・地域からの評価と、貴重な意見が寄せられ、それらを参考に今後も良質なサービスの提供に努めています。
- ・ 家族会懇談会を実施し、相談しやすい雰囲気と環境を整備して対応しました。
- ・ ホームページを月2回更新し、常に新鮮な情報発信を行いました。

特別養護老人ホームゆうすい事業報告

1. 生活支援について

- ・ 利用者の楽しみや趣味について傾聴し、畠作り、軽体操、手芸等、個別の対応またはグループ単位での対応を行いました。
春の種まきから調理に至るまで役割を持ち関わる事で喜びを感じて頂く事が出来ました。また、外出等において蕨取り、花見、紅葉狩りに出かけ、生活の中で季節を感じる事が出来ました。
- ・ 認知症や排せつ支援等の研修に積極的に参加し、他職員に対して伝達研修を行い良質なサービス提供に努めました。
- ・ グループ会議等で「ひやり・はっと」報告の振り返りを行ない、事故防止対策に取り組みました。事故内容は転倒が多く、発生時期は冬から春にかけて、また、新しく入所して間もない時期に増加傾向にありました。
- ・ 介護と看護が連携し研修を行いながら、より専門的な知識、技術の向上を図りました。看取りケアも積極的に取り組み、家族・関連職種と情報共有を行ないながら最後まで自分らしく過ごしていただけるように心がけ、8名の方の看取りを実施しました。
- ・ 施設内の整理整頓、居室の環境整備、清潔保持を心がけ、物品の適正な使用と管理に努め経費の無駄を省くことが出来ました。

2. 食事サービスについて

- ・ 給食委員会の意見や嗜好調査の結果を反映し、季節毎の行事食の他に、各部署希望献立やいなりずしの日などを設け、より利用者の方に満足していただける食事の提供に努めました。
- ・ 食が進まない方や疾病のある方に向けて、介護や看護と連携し、食事形態の変更や量の調整、補食の追加等の対応を行い、改善に結びつきました。

3. 健康管理について

- ・ 給食委員会の意見や嗜好調査の結果を反映し、季節毎の行事食の他に、各部署希望献立やいなりずしの日などを設け、より利用者の方に満足していただける食事の提供に努めました。
- ・ 昨年度施設での看取り介護をされた方は、既存・ユニット合わせ8名の方を看取られています。現時点においても4名の方が看取り介護をされています。施設での看取りを希望される家族も増えており、家族との信頼関係を築き上げながら、関連職種と情報共有に努め、利用者の尊厳を守り最後まで自分らしく過ごしていただけるよう相談対応に努めました。
- ・ 今年度から、感染症に関する研修を年2回開催の指導があり、全職員を対象とした感染症予防実技研修・部署毎において感染症予防対策マニュアルの読み合わせを実施し感染症に対する知識・技術の習得に努めました。
- ・ 感染罹患については、ノロウイルスの感染はありませんでしたが、インフルエンザの感染が、時期を別に職員5名、入居者2名、職員家族、利用者家族の罹患がありました。マニュアルを基本に落ち着いた対応を行い拡散防止に努める

ことが出来ました。

- ・職員の健康管理については、健康診断の結果、有所見者数は増加傾向ですが、要精査以上の職員に再受診を繋げ健康保持に努めています。また、ストレスチェック診断においても高値の方へ産業医と連携し対応に努めました。

4. リハビリテーションについて

- ・身体機能維持のため、日常生活の中で楽しく活動が行えるように多職種で取り組みを行いました。
- ・それぞれの利用者に適した介助が行えるよう努めました。また、職員の腰痛の状態を把握し、個別の指導に努めました。

5. 短期入所サービスについて

- ・家族、医療機関、ケアマネジャーと連携をとりながら、緊急時の速やかな対応・調整に努めました。
- ・新規面談・サービス担当者会議等において、情報を共有し利用者一人ひとりにあった居室環境の整備や生活の充実に努めました。
- ・余暇活動においては、利用者の要望に応え、カラオケや風船バレー、ボーリング等、自宅では味わうことができないような催しを行いました。

デイサービスセンターあいあい事業報告

1. 基本サービスについて

- ・利用者が在宅で今出来る事を継続して、いきいきと生活して行ける様に身体機能の維持に心掛けました。
- ・施設内の整理整頓・環境美化に取り組み皆さんのがくつろげる空間作りに努めました。
- ・業務手順書に沿った介護支援に取り組み、介護事故、「ひやり・はっと」の削減に努めました。

2. 食事サービスについて

- ・食事形態や嗜好はもとより、食器等の器具も個別対応を徹底し、安全でおいしい食事を提供に努めました。
- ・嗜好調査を行い、その結果を反映させた献立作成に努めました。季節の食材を使った献立や行事食、郷土食の他に、希望献立・手作りおやつなどを実施し、より満足していただける食事の提供に努めました。
- ・毎回食事前には口腔体操を実施することで、食欲の増進・摂食機能の維持に努めました。

3. 健康管理について

- ・手洗い・うがいを励行し、在宅でも実施していただけるよう指導してきましたが、1月初旬よりインフルエンザA型が職員から利用者へ感染する状況がありました。
- ・施設内感染対策マニュアルに基づく迅速かつ適切な対応をすることで、家族に

罹患者がいるなど自宅での介護が難しい方へのサービス提供も継続して行いました。

- 利用者の重度化に適切な対応ができるよう、在宅、看護、介護員間の連携と医療に関する知識の向上に努めました。

4. レクリエーション、余暇活動について

- 利用者の交流を意識したレクリエーションを行うように努めました。
- 身体や頭脳に刺激ある様々なレクリエーションや季節行事、四季折々の外出等を取り入れ、利用者間の繋がりや交流を意識した余暇活動に努めました。

5. 介護予防について

- 運動機能向上、認知症予防については、個々に合った運動トレーニングや物忘れ予防プログラムを実施・評価・見直し・継続と、計画的に行い口腔機能維持については歯磨き指導等行ない重度化防止に努めました。
- 遊佐町介護予防事業「いきいき元気教室」を受託し、3 クール(1 クール 12 回開催) の実施で 345 名の参加がありました。参加された方からは「活動時間が丁度いい、年間を通して利用したい」と言う感想をいただきました。

6. 地域とのつながりについて

- 自立支援型地域ケア会議に参加するなど、地域の情報交換には積極的に参加しました。
- 地域の健康教室へ「ゆうすい出張講座」の依頼はありませんでした。今後はパンフレット等を作成し地域とのつながりに努めたいと思います

ケアプランセンターゆうすい事業報告

1. ケアプラン作成について

- 利用者・家族の思いや要望等を傾聴しその上で課題分析を行い、自立した生活を送れるように必要なサービスを提案するケアプランを年間 1,160 件、介護予防ケアプランでは実件数 176 件作成しました。
- 利用者・家族が情報を得やすいようにわかりやすい資料を準備し、懇切丁寧な説明を心がけました。

2. 他機関との連携について

- 状態に変化があればその都度、更新時には必ずサービス担当者会議等を開催し利用者、家族、関係機関との連携を密にし、情報共有を行いました。
- 在宅生活を町内で支えるためにも、行政機関や民生児童委員等と連携を図りました。
- 介護、医療などが切れ目なく提供できるよう、病状に合わせた生活を続けるために、主治医、各関係者との連携に努めました。

3. 研修について

- ケアプラン会議や事業所内研修を定期的に開催し、支援困難ケース等への積極的な対応や専門性を高め、一人ひとりの資質向上に努めました。

- ・ 外部の研修会に参加し、介護保険制度やケアマネジメントについて理解を深め、自己研鑽するよう努めました。

4. 地域包括ケアシステム構築への役割

- ・ 自立した日常生活を営むために必要な支援についてリハビリ系他専門職と検討し、自立支援型地域ケア会議に事例提供、今後のケアマネジメントに活かすように努めました。
- ・ 地域に出向き意見等の収集に努め、地域における特性や課題についても把握できるようにしました。

遊佐町地域包括支援センターゆうすい事業報告

1. 総合相談事業について

- ・ 総合相談件数は 5,862 件（前年度 5,143 件）と前年度を大きく上回る件数に対応しました。内容を見ると、昨年度同様に実態把握件数、疾病・医療の増加の他、高齢者以外の障がい者などの相談も増加しています。
- ・ 包括支援センターが地域の身近なワンストップサービスの相談窓口となることを目指し、役場や各地区のまちづくりセンター、その他に包括支援センター紹介のクリアファイルを設置、配布する等周知を図りました。

2. 権利擁護事業について

- ・ 成年後見制度に関する問い合わせはありませんでしたが、申し立て手続きに係る助言及び支援、活用を促進しています。
- ・ 高齢者虐待防止では、民生委員会や各種会議等での啓発用パンフの配布、内部外部研修会の講師として虐待防止の啓発に努めました。

3. 包括的・継続的ケアマネジメント事業について

- ・ 「ゆざまちケアマネジャーの会」の事務局として、定例会を通して会員相互の交流や資質向上に向けた研修会の実施、情報共有を図りました。

4. 介護予防ケアマネジメント事業について

- ・ 運動や活動に参加するきっかけづくりとして遊佐町総合事業「いきいき元気教室」に勧誘し、利用時の身体状況等をみて介護保険申請に繋げました。
- ・ 事業対象者、要支援者の介護予防支援・介護予防ケアマネジメント業務については、10 か所の事業所に業務委託を行い委託件数は前年とほぼ同数となっています。

5. 認知症に関する事業について

- ・ 認知症サポーター養成講座は、10 回延べ 250 名が受講しました。遊佐中学校は、二学年全クラス、遊佐高校は一学年 40 名が受講しました。
- ・ 2 回の認知症キャラバンメイト打ち合わせ会を開催、行政、医師、メイト間で認知症サポーター養成講座事業の振り返りと、次年度に向けての話し合いの場を設けました。遊佐町ではサポーターが既に 2,000 人を超えており、町では毎年 225 人ずつサポーター養成を行う方針で、30 年度は目標人数を達成し、

延べ人数で 2,940 名のサポーターを養成しました。

- ・ 認知症の方への支援がうまく進まないケースでは、認知症初期集中支援チームの一員として動き、医療には繋がらませんでしたが介護申請に至りました。
- ・ 認知症カフェである「ゆうすいカフェ」においては、毎月第 2 火曜日に開催し、「認知症地域支援推進員」の認定を受けた 2 名が企画運営に携わり、年間で 166 名の参加人数がありました。その内、当事者の方の参加が 9 名、サポーター、介護関係者、保健師を含めたカフェスタッフの 104 名から協力を頂きました。

6. その他

- ・ 今年度初めて、健康福祉課、遊佐町社協、包括情報交換会を年 8 回開催し、それぞれが抱えている困難ケースを協議検討し情報共有に努めました。その他に、今後の事業について協働していく様に連携を図りました。
- ・ 遊佐町社会福祉協議会主催の各地区の社会福祉推進委員会、福祉推進員会へ参加し、区長など地域の代表の方々にチラシ等を活用し包括業務を説明するなどして周知・啓蒙活動を図りました。

特別養護老人ホームゆうすい利用者の状況

1. 市町村別状況

	遊佐町	酒田市	鶴岡市	合計
男	17	0	0	17
女	55	7	1	63
合計	72	7	1	80

2. 入退所状況

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規入所者	既存	男	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	2
	既存	女	3	1	1	1	1	0	1	1	1	3	1	3	17
	ユニット	男	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	2
	ユニット	女	0	1	0	1	0	1	0	2	1	0	2	0	8
	合計		3	2	1	3	1	2	1	4	2	3	4	3	29
退所者	既存	男	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	1	4
	既存	女	1	0	2	2	0	1	1	1	4	1	0	0	13
	ユニット	男	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	2
	ユニット	女	1	1	0	1	0	2	1	0	1	1	0	0	8
	合計		2	1	2	3	0	3	4	1	5	4	1	1	27

3. 年齢別状況

		~64歳	~69歳	~79歳	~89歳	~99歳	~109歳	合計
既存棟	男	0	0	2	6	1	0	9
	女	0	1	3	22	14	1	41
ユニット棟	男	0	0	3	3	1	1	8
	女	0	1	0	14	7	0	22
合計		0	2	8	45	23	2	80
平均年齢 86.3歳 最高齢 100歳 最年少 66歳								

4. 介護度別状況

		要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計	平均介護度
既存棟	男	0	3	2	2	2	9	3.3
	女	1	2	4	14	20	41	4.2
ユニット棟	男	0	0	3	2	3	8	4.0
	女	0	1	9	5	7	22	3.8
合計		1	6	18	23	32	80	4.0

7. 給食状況

区分	エネルギー kcal	タンパク質 g	脂質 g	カルシウム mg	鉄 mg	レチノール活性当量 μgRAE	ビタミンB ₁ mg	ビタミンC mg	総合 円	給食費		給食延人数 人
										1人1ヶ月平均 円	1人1日平均 円	
4月	1,490	57.6	38.2	540	8.5	642	0.77	80	2,374,716	29,460	982	7,250
5月	1,485	56.9	37.6	552	8.0	635	0.79	87	2,284,234	28,892	932	7,346
6月	1,496	56.5	40.4	558	8.2	658	0.80	75	2,253,602	28,980	966	6,997
7月	1,487	56.0	38.6	544	8.2	637	0.76	76	2,381,534	30,535	985	7,247
8月	1,483	55.0	38.5	509	7.8	600	0.75	80	2,330,755	29,729	959	7,286
9月	1,491	57.4	38.0	552	8.3	644	0.85	77	2,258,357	29,550	985	6,873
10月	1,470	56.8	36.3	555	8.2	610	0.74	69	2,275,706	29,605	955	7,148
11月	1,491	56.2	38.3	548	8.2	645	0.74	75	2,254,776	28,770	959	7,052
12月	1,515	57.4	36.5	581	8.3	662	0.74	76	2,326,782	31,000	1,000	6,979
1月	1,494	57.3	38.6	567	8.4	630	0.77	76	2,154,951	27,931	901	7,170
2月	1,486	57.0	36.4	568	8.0	643	0.81	77	2,104,400	26,264	938	6,727
3月	1,483	57.4	38.0	570	8.3	617	0.78	81	2,248,819	27,838	898	7,508
合計	17,871	682	455	6,644	98	7,623	9	929	27,248,632	348,554	11,460	85,583
月平均	1,489	56.8	38.0	554	8.2	635	0.78	77	2,270,719	29,046	955	7,132

給食費の割合					
朝食 円	昼食 円	夕食 円	朝食 %	昼食 %	夕食 %
232	392	331			

1人1日当たり荷重平均栄養所要量					
エネルギー kcal	タンパク質 g	脂質 g	カルシウム mg	鉄 mg	レチノール活性当量 μgRAE
1,489	56.8	38.0	554	8.2	635
					0.78 77

デイサービスセンターあいあい利用者の状況

1. 介護度別状況

		要支援1	要支援2	(小計)	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計	平均介護度
30年度	利用人数	15	22	37	38	25	17	5	2	124	1.9
	%	12.1	17.7	—	30.6	20.2	13.7	4.0	1.6	100.0	
前年度	利用人数	13	22	35	32	35	11	7	2	122	1.9
	%	10.7	18.0	—	26.2	28.7	9.0	5.7	1.6	100.0	

2. 年齢別状況

		~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85~89	90~94	95~99	100~	合 計
30年度	利用人数	0	2	2	7	31	40	33	9	0	124
	%	0.0	1.6	1.6	5.6	25.0	32.3	26.6	7.3	0.0	100.0
前年度	利用人数	0	0	2	8	34	39	30	8	1	122
	%	0.0	0.0	1.6	6.6	27.9	32.0	24.6	6.6	0.8	100.0

3. 地区別状況

		遊 佐	吹 浦	高 瀬	稻 川	蕨 岡	西遊佐	合 計
30年度	45	12	19	22	22	4	124	
前年度	39	14	19	17	23	10	122	

4. 月別利用状況

(定員35名)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
営業日数		30	31	30	31	31	30	31	30	30	28	28	31	361
延べ人数	介護保険	657	715	696	746	677	667	670	617	635	505	554	635	7,774
	介護予防	182	181	173	200	180	192	202	193	191	189	186	184	2,253
	計	839	896	869	946	857	859	872	810	826	694	740	819	10,027
1日平均		28.0	28.9	29.0	30.5	27.6	28.6	28.1	27.0	27.5	24.8	26.4	26.4	27.8
稼働率(%)		79.9	82.6	82.8	87.2	79.0	81.8	80.4	77.1	78.7	70.8	75.5	75.5	79.4
いきいき元気教室		—	30	37	35	20	38	46	18	32	39	39	11	345
前年度延べ人数計		800	810	789	793	784	797	856	812	871	791	718	860	9,681
〃 1日平均		26.7	28.1	26.3	25.6	25.3	26.6	27.6	27.1	29.0	28.3	25.6	27.7	26.8
〃 稼働率(%)		76.2	74.7	75.1	73.1	72.3	75.9	78.9	77.3	83.0	80.7	73.3	79.3	76.6

ケアプランセンターゆうすい利用者の状況

1. ケアプラン作成件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
作成件数	96	95	94	95	95	95	92	96	98	100	102	103	1,160
うち新規	3	1	3	3	2	1	3	3	2	4	5	1	35
介護予防作成件数	16	16	15	16	15	15	15	15	13	13	14	15	176
前年作成件数	87	93	95	94	98	98	96	96	94	94	92	93	1,132
"介護予防作成件数	16	15	16	18	15	15	15	16	15	16	16	16	189

2. 介護度別状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護 1	34	36	35	38	34	35	30	35	37	35	36	37	422
要介護 2	24	24	22	23	26	25	32	29	29	23	32	29	318
要介護 3	15	15	15	11	11	13	12	14	16	14	11	15	162
要介護 4	11	10	12	15	13	12	8	7	8	10	9	10	125
要介護 5	13	11	10	10	11	10	10	12	13	14	13	11	138
総人數	97	96	94	97	95	95	96	97	103	96	101	102	1,169
平均介護度	2.4	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	2.2	2.2	2.3	2.4	2.3	2.1	2.2

遊佐町地域包括支援センターゆうすい活動状況

1. 介護予防ケアプラン作成件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
作成件数	66	76	75	72	81	76	78	75	79	74	73	75	900
うち新規	1	8	1	0	6	2	4	1	6	0	1	1	31
委託件数	104	106	106	108	102	103	101	101	102	103	101	104	1,241
うち新規	3	4	3	5	1	1	1	2	3	3	3	3	32
合計	170	182	181	180	183	179	179	176	181	177	174	179	2,141
前年作成件数	50	54	59	60	65	72	76	75	73	71	70	72	797
"委託件数	107	99	101	103	100	106	106	107	73	71	70	72	1,115
合計	157	153	160	163	165	178	182	182	146	142	140	144	1,912

2. 月別相談件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談件数	461	522	553	534	493	383	532	546	467	447	462	462	5,862
前年相談件数	310	369	498	425	433	472	448	442	461	452	394	439	5,143

30年度 特別養護老人ホームゆうすいボランティア受入れ状況

月 日	個人及び団体(敬称略)	摘 要	延人数
4月14日	遊佐地区婦人会	清拭縫い、ネーム付け 他	4
4月20日	福寿の会 代表 楠原榮子	お花見交流 お茶会	3
4月20日	今野節子	お花見交流 琴演奏	1
4月20日	すけっとみどり 代表 兵藤恵子	お花見交流 助っ人	5
4月29日	八日町子供御神輿	御神輿巡行	20
4月29日	八日町 佐藤憲三	アコーディオン演奏	1
5月22日	吹浦地区婦人会	清拭縫い、ネーム付け 他	5
6月4日	遊佐保育園	菖蒲たたき	41
6月17日	稻川地区婦人会	園庭草刈り	6
7月2日	遊佐高等学校 美術部	作品展示 折り紙 塗り絵交流	8
7月7日	中高生ボランティアサークルくじら	夏祭り	7
7月7日	遊佐町ボランティア連絡協議会	夏祭り	6
7月7日	高瀬地区婦人会	夏祭り	7
7月7日	すけっとみどり	夏祭り	5
7月7日	高橋邦子、佐々木司 佐藤正子、土門未聖	夏祭り	4
7月7日	遊佐高 ソーラン部	夏祭り アトラクション	12
7月7日	杉沢民謡愛好会	夏祭り アトラクション	5
7月12日	遊佐町民生児童委員会	草むしり 室内清掃	9
8月26日	西遊佐地区婦人会	既存棟 包布交換	5
9月6日	遊佐保育園	歌とお遊戯	29
9月25日	ケーナの会 岡田浩安、智詠 熊本比呂志、田中美和	フォルクローレ演奏	4
9月30日	川南カラオケ愛好会	カラオケショー	6
10月7日	遊佐地区婦人会	ユニット棟 包布交換	3
11月5日	吹浦地区婦人会	ユニット棟 清拭縫い	4
11月10日	稻川地区婦人会	既存棟 包布交換	5
11月22日	遊佐保育園	勤労感謝の日 折り紙作品	21

11月22日	遊佐高校 合唱部	合唱	6
11月23日	遊佐町ボランティア連絡協議会	お元気ですか訪問 小学生の手紙・鉢花・赤飯・菓子	1
12月8日	遊佐町婦人会連合会	ユニット棟 縫い物	5
12月9日	高瀬地区婦人会	既存棟 包布交換	4
12月21日	遊佐中学校生徒会	心もち運動 餅・手紙・合唱	10
2月7日	蕨岡地区婦人会	既存棟 雛人形飾り	5
通 年	遊佐高等学校2年生 佐藤 拓真	土/AM9:00~11:00 利用者との触れ合い・介護体験	9
通 年	遊佐高等学校2年生 青葉 晴雅	日/PM13:00~14:00 利用者との触れ合い・介護体験	13
通 年	遊佐高等学校2年生 本間 竜輝	土/AM9:00~112:00 利用者との触れ合い・介護体験	3
ボランティア受入れ年間延べ人数			282

30年度 特別養護老人ホームゆうすい実習・施設見学受入れ状況

月 日	個人及び団体(敬称略)	摘 要	延人数
4/25~8/29	遊佐高校 2年生 相蘇宙人	デュアル実践 4/25 5/2, 9, 23, 30 6/6, 27 7/4, 11, 18 8/24, 29	12
4/25~8/29	遊佐高校 2年生 伊藤拓海		12
4/25~8/29	遊佐高校 2年生 土田 歩		12
6月22日	遊佐高校 1年生	1年次「産業社会と人間」の時間における介護施設訪問	20
6月29日	遊佐高校 1年生	"	21
6/28~29	高橋 謙	ひきこもり就労支援ケース	3
7月4日	遊佐町シルバー人材センター	緑地管理補助員業務講習	13
7月19日	社会福祉法人 舟和会	役職員施設見学	12
9/5~9/7	遊佐中学校2年 遠田こころ 遠田早季子 佐藤涼葉	職場体験実習	9
11/6~11/8	遊佐高校1年 小松 棕 小松原智美、渋谷朋典	インターンシップ(就業体験)	9
実習生・施設見学受入れ状況			123

30年度 デイサービスセンターあいあいボランティア受入れ状況

月 日	個人及び団体(敬称略)	摘 要	延人数
4月29日	八日町子供神輿 佐藤 憲三	子供神輿 憲三さんのアコーディオン演奏	10
6月25日	本楯 紅木の会	歌と踊り・交流 13:45~14:45	5
7月22日 ~8月3日	ゆうとぴい	大型紙芝居の上映	6
7月22日 ~28日	J Aすけっとみどり	あいあい夏祭り 14:00~15:30 誘導 介助、アトラクション係	14
9月8日	山形県ダンス連盟 アマチュア地区協会 庄内支部	アトラクション披露及び交流 13:45~14:45	8
9月16日	ほほえみ会	歌と踊り・交流 あいあい敬老会 13:45~14:45	5
9月17日	めぐみ歌謡会	歌と踊り・交流 あいあい敬老会 13:45~14:45	13
9月18日	さざなみ会	歌と踊り・交流 あいあい敬老会 13:45~14:45	7
9月19日	すこやかヘルス	歌と踊り・交流 あいあい敬老会 13:45~14:45	8
9月20日	大正琴の会	琴の演奏・歌・交流 あいあい敬老会 13:45~14:45	6
9月21日	TKファミリー	歌と踊り・交流 あいあい敬老会 13:45~14:45	6
9月22日	吹浦スポーツ民謡会	歌と踊り・交流 あいあい敬老会 13:45~14:45	11
12月9日	すこやかヘルス	歌と踊り・交流 あいあいクリスマス会 13:45~14:45	7
12月10日	吹浦元気にこにこ会	歌と踊り・交流 あいあいクリスマス会 13:45~14:45	9
12月11日	めぐみ歌謡会	歌と踊り・交流 あいあいクリスマス会 13:45~14:45	11
12月12日	大正琴の会	琴の演奏・歌・交流 あいあいクリスマス会 13:45~14:45	6
12月13日	さざなみ会	歌と踊り・交流 あいあいクリスマス会 13:45~14:45	9
12月14日	TKファミリー	歌と踊り・交流 あいあいクリスマス会 13:45~14:45	6
12月15日	グランパーズ	演奏・交流 あいあいクリスマス会 13:45~14:45	3
12月21日	遊佐中生徒会	こころもち運動・歌・交流	18
2月22日	遊佐高等学校3年生 ボランティア部	折り紙作品等持参・交流	5
ボランティア受入れ年間延べ人数			173

30年度 デイサービスセンターあいあい実習・施設見学受入れ状況

月 日	個人及び団体(敬称略)	摘 要	延人数
4/25~8/29	遊佐高等学校 2年生 土田 歩	デュアル実践 4/25 5/2 5/9	3
4/25~8/29	遊佐高等学校 2年生 伊藤 拓海	デュアル実践 5/30 6/6 6/27	3
4/25~8/29	遊佐高等学校 2年生 相蘇 宙人	デュアル実践 7/18 8/24 8/29	3
9/5~9/7	遊佐中2年 遠田こころ 遠田早季子 佐藤涼葉	インターンシップ(就業体験)	3
実習生・施設見学受入れ状況			12

※ 平成 30 年度特別養護老人ホームゆうすい等月別実施状況

部門 月	管理・防災	給食	研修	ゆうすい	あいあい	ケアプラン C・包括支援 C
4月	④開所記念日 ⑥浴槽循環配管洗浄 ④なんでも相談日	開所記念行事食 お花見献立	②新任職員研修 ③認知症疾患センター連絡会議 ④酒田ケアマネ連絡協議会 ④庄内地域包括連絡会 ④新人研修	①お花見茶会 ②入所者検診（血液検査） ③役員会 ④第 1 回相談員研究会 ⑤庄内地域包括連絡会 ④新人研修	お花見外出 ビデオ鑑賞 軽スポーツ	②民生児童委員会 ②ケアマネ定例会
5月	④⑤ポータブル発電機使用訓練	春祭り献立 端午の節句献立	④散歩・外出（～10月末まで） ④職員検診（センター受診～8月）	ビデオ鑑賞 軽スポーツ	②酒田ケアマネ連絡研修会 ④自立支援型地域ケア会議	
6月	④屋間避難訓練 ④レジオネラ培養・飲料水検査	笹巻き献立	④倫教げ県大会 ④役員会	軽スポーツ 買物外出 手作りおやつ	④自立支援型地域ケア会議 ④遊佐中学校・遊佐高校認証サポーター養成講座	
7月	④ゆうすい夏祭り ⑥無断外出者探索訓練	七夕祭り 土用の丑献立 夏祭り行事食	④夏祭り ④介護保険集団指導	夏祭り、七夕飾り作り 軽スポーツ	②自立支援型地域ケア会議 ④社会福祉推進委員会 ④認知症地域支援推進員研修	
8月	④夜間避難訓練 ④なんでも相談日	お盆献立 そめんの日	④第 2 回相談員研究会 ④庄内包括担当職員研修 ④主任介護支援専門員研修 ④主任介護支援専門員研修 ④老施協東北ブロック	④入所者検診（血液検査） ④敬老会 ④役員会 ④疾患別血液検査	軽スポーツ ドライブ外出 紙芝居	②遊佐町心の健康推進最終会議 ④自立支援型地域ケア会議
9月	④ゆうすい敬老会④なんでも相談日 ④消防防災センター訓練④地震出力点検（機器） ④広報「ゆうすい」第 34 号発行	敬老会行事食 秋波岸献立	④主任介護支援専門員研修 ④老施協東北ブロック	④入所者耳鼻科検診 ④敬老会 ④役員会 ④疾患別血液検査	軽スポーツ 敬老会 手作り作品	②民生児童委員会定期例会 ②包括運営協議会 ②ケアマネ定例会
10月	④換気扇清掃 ④法人 BCP 讀練	芋煮会献立 つや姫御膳	④ケアマネ現任研修（専門 II） ④ディサービス部会	④入所者検診（血液検査） ④研修会	軽スポーツ 紅葉狩り外出 紙芝居	②自立支援型地域ケア庄内ブロック会議 ④認知症カフェ庄内ブロック会議
11月	④なんでも相談日 ④受水槽清掃	手打ち蕎麦の日 秋の味覚献立	④拡大相談員研究会 ④ディサービス生活相談員研究会 ④④ケアマネかぶえ④認知症症例 ④感染症について	④職員検診（検診バス受診） ④入所者検診（脚部レントゲン） ④ワクチン予防接種（臓器） ④役員会	防災訓練 おやつ作り ミニ運動会	④高齢者訪問給食サービス事業研修会 ④ケアマネ定例会 ④コミュニケーション雀雀研修会 ④認知症認定責任者研修
12月	④地震想定避難訓練	クリスマス行事食 大黒縁献立 冬至かぼちゃ献立	④④ケアマネ現任研修 ④ディサービス部会研修会 ④法令遵守	④ワクチン予防接種（入所者） ④クリスマス会 ④送別保健園へプレゼント	軽スポーツ クリスマス会 ビデオ鑑賞	②自立支援型地域ケア会議 ④日本海病院地域連携室研修会
1月	④ボランティア懇談会	お正月献立 餅つき会 七草献立 寒だら汁	④生活支援コーディネーター養成研修	④疾患別血液検査 新年会 テーブルゲーム 書初め 軽スポーツ	新年会 テープルゲーム 書初め 軽スポーツ	④医療と介護の連携会議 ④県介護支援専門員庄内支部研修会 ④ケアマネ定例会 ④自殺対策委員会
2月	④音響機器清掃 ④夜間想定避難訓練 ④消防用設備保守点検（総合） ④⑤ポータブル発電機使用訓練	お正月献立 餅つき会 七草献立 鍋の日	④節分	筋分行事 手作り作品 軽スポーツ	②キヤラバンメイト会議 ④自立支援型地域ケア会議 ④自殺対策委員会	
3月	④なんでも相談日	ひな祭り献立 春波岸献立	④ケアマネかぶえ ④アルコール関連問題支援研修 ④認知症専門士－タ活動活性化事業報告会	④疾患別血液検査 誕生会・喫茶店 ビデオ鑑賞	④事例検討会 ④包括運営協議会 ④映画「ケアニン」打ち合わせ	
月例 随時	全面調整会議（毎月） 入所検討委員会（奇数月） 消防・省エネ委員会（毎月第 2 次） 保健衛生委員会（4.7.10.11 月第 3 次） サービス向上委員会（毎月第 2 月） 広報活動委員会（毎月） 地域交流委員会（毎数月上旬）	春波岸衛生委員会（毎月） ほた餅の日（希望誕生日の 隔月で実施） 料理サークル（随時） 給食委員会（5.8.11.12 月 第 1 木） 給食担当懇談会	④内科回診（木） ④精神科回診（月 1 回） ④長谷川式スケール（年 1 回） ④嚙下診断（9 月・3 月） ④口腔ケア指導（月 1 回） ④たん吸引等研修 ④④たん吸引等研修 研修委員会（毎月第 3 月）	運動器機能向上 口腔機能向上 要支援（希望者） 物忘れ予防 地域支援事業「いきいき元気教室」 理容の日（偶数月第 1 火） 職員会議（毎月）	②民生児童委員会 ②ケアマネ定例会④ケアマネ定例会（第 3 水） ④地被植物育成事業所運営推進会議（係長会議） ④個別ケース会議（随時） ④認知症サポート会議 ④出張講習会（随時） ④民児童委員会定期例会 ④包括・社協・健康部会連合会議（毎月）	

平成30年度防災活動報告

◇訓練・点検及び会議等

月 日	訓 練 内 容	設 備 点 檢	会 議	備 考
4 月				
5 月		火災一斉メールシステム	防災委員会 10日開催	
6 月	昼間避難訓練 28日実施		防災委員会 14日開催	
7 月	無断外出者捜索訓練 28日実施	火災一斉メールシステム	防災委員会 12日開催 法人全体防災会議 21日開催	
8 月	夜間避難訓練 20日実施		防災委員会 9日開催	
9 月	地震想定避難訓練 防災ネットワーク訓練 15日実施	火災一斉メールシステム 消防用設備保守点検 15・16日実施	防災委員会 6日開催	
10月	発電機始動・接続訓練 24日実施	消防用設備保守点検 6日実施	防災委員会 11日開催 法人全体防災会議 6日開催	あいあい
11月	法人BCP訓練 21日実施	火災一斉メールシステム	防災委員会 8日開催	
12月		火災一斉メールシステム		
1 月		火災一斉メールシステム	防災委員会 11日開催 法人全体防災会議 30日開催	
2 月	発電機始動・接続訓練 夜間想定避難訓練 27日実施 地震想定避難訓練 防災ネットワーク訓練 14日実施	消防用設備保守点検 8・9日実施	防災委員会 7日開催 町福祉避難所研修会 21日実施	ユニット
3 月		火災一斉メールシステム 防用設備保守点検 28・29日実施	防災委員会 14日開催	

※委員会は毎月第2水曜日開催

平成30年度にしたて事業報告

経営の概要について

平成30年度のにしたての入所状況は、3月末で入所者数29名（男7名・女22名）。平均年齢は87.3歳で、平均要介護度は3.45でした。12月から3月にかけて職員1名と職員の家族がインフルエンザに罹患したケースが数件ありましたが、入所者の施設内感染はありませんでした。今年の冬は、降雪は少なく経費の節約にはなりましたが、インフルエンザの流行期間が長く、家族との面会、利用者の外出等の自粛制限をしたことにより生活面ではご不便とご迷惑をおかけした結果となりました。

今年度は、長期入院等含め退所者が9名でした。内訳として長期入院による退所が2名、入院先での死亡退所が4名、施設での死亡退所が3名（内2名が看取り）でした。全体での平均在所期間は、2年7ヶ月となっています。入所の年間平均稼働率は95.5%で前年対比-246名の-2.3%となりました。主な要因としては、長期入院や待機者が減少の中で退所後の新規入所者が決定するまでに時間を要したことなどが上げられます。また、短期入所の年間平均稼働率は78.0%（10月までは85.7%）で前年対比+2.0%の結果となりましたが、目標稼働率の達成には至りませんでした。要因としては、ショート担当職員の産休や体調不良、家族の病気などで3名の職員が休み、その分の職員を補充することができなかつたこと、そのため10月以降の新規受け入れを調整せざるを得なかつたことが上げられます。ケアプランセンターにしたての年間作成件数は、1,198件で新規件数は26件で、介護予防受託件数は241件でした。予防も含めた総受託件数は1,319件でケアマネ1人平均が36.6件で殆ど前年度並みの実績になりました。

以上の事業を実施した結果、今年度の全体の実績を事業活動計算書で見るとサービス活動収益は187,447千円で前年比102.0%（3,648千円増）、同活動費用は、101.3%で202,362千円（2,676千円増）となりました。前年比サービス活動増減差額は、△14,914千円（972千円増）、当期活動増減差額では△16,171千円（1,483千円増）となりました。

1. 経営力の向上について

- ・地域と住民に寄り添った福祉施設として信頼を得ることを念頭に経営の強化に取り組んできた1年でした。その中で痛手だったのが人材不足による業務への影響でした。そのあたりを直接受けたのが介護現場あり、勤務時間の延長をかけたり、何とか凌いできた下期でした。このようなことから満足な収益確保には繋がらなかつた結果となりました。しかし、目標に掲げた職員のやりがいと働き甲斐のある職場環境づくりという点では、課題は残りますが、日々の業務の困難さの中でも、前向きな姿勢で工夫しながら難局を乗り越え、職員間の結束力がついたのは収穫でした。

2. サービス提供について

- ・質の高いサービス提供ができるように、専門職としての知識・技術を習得するために自己研鑽に努めてまいりましたが、下期は介護員の人材確保ができず、業務の切り盛りをするのが精一杯の状況でありました。そういう意味では信頼に繋がる十分なサービス提供ができませんでした。
- ・利用者が、健やかな日常生活を送れるよう努めてまいりましたが、利用者の尊厳を守るという意味では不十分なところがありました。
- ・法令順守に基づいた行動規範を身につける点については、日常の職員の配慮不足な言動についての反省が残りました。

3. 地域共生について

- ・地域の各種行事への参加、町づくりセンター事業への参加、地元の小学校保育園等との交流を行い、地域福祉の拠点として充実した年でありました。
- ・インターシップの学生の受入、慰問、ボランティア等を積極的に受け入れ、利用者、職員等の交流を行い、福祉施設との関わり方や今後の取り組みについて各種団体の皆様と意見交換を行いました。

4. 人材育成について

- ・人材不足の中、できる限り計画された外部研修等に参加し、キャリアアップに繋がる実績を残すことができました。
- ・インターンシップ等の介護実習生を積極的に受け入れ、福祉を担う人材の育成に努めることができました。

5. 危機管理体制について

- ・事故防止や事故の再発防止に向け努めてまいりましたが、骨折入院に繋がる重大事故が下期に2件ありました。
- ・不審者の侵入を未然に防ぐための訓練を実施し、利用者、職員等の安全対策についての徹底を図りました。
- ・行政、近隣住民、家族会、地区消防団等と合同の総合避難訓練を行いました。
- ・B C P（事業継続）の通報避難訓練を3回（にしだて・月光園・ゆうすい）に分けて実施しました。各班の役割の作業確認や安否確認メールの不着信、未読対応等についての改善徹底を行いました。
- ・遊佐町福祉避難所等要支援者対策研修会に参加し、遊佐町の災害リスクと避難所の課題について学習しました。

6. 健康・管理について

- ・定期的に全職員と個人面談を行い、職場での悩み、要望、健康診断の結果等含め、産業医と相談しながら解決や改善に努めました。

特別養護老人ホームにして事業報告

1. 生活支援について

- ・利用者の日常生活の様子をお伝えし、家族から安心して頂けるように信頼関係の構築に努めました。また、これまでの在宅生活の情報を頂くことで、最期の時間を施設で安らかに迎えることが出来るように努めました。
- ・利用者が楽しく参加できるような行事の取り組みや家族、地域の方々が気軽に参加できる行事を行いました。
- ・「ひやり・はっと」の活用により職員の再発に対する認識を高め、事故防止に努めました。
- ・内外の研修に参加し、知識向上に努め職員間のスキル向上を目指しました。
- ・介護と看護等他職種間との連携を図り、専門的な視点を持ち、一人一人に合った支援に努めました。
- ・施設内の整理整頓、生活環境の清潔保持を心掛け、物品の適正な管理に努めました。

2. 食事サービスについて

- ・季節の食材や、地元の食材を旬の時期に献立に取り入れ、食事から季節を感じて頂けるように努めました。また、季節に合わせた行事食を実施しました。
- ・定期的にユニット毎のおやつ作りを行ないました。利用者と一緒に作業することで、できたての味だけではなく、できあがるまでの過程を五感で感じ、楽しむことができました。
- ・利用者の食事状況の観察を行い食事の味付けや固さなどの意見を直接伺うよう取り組みました。意見はその都度厨房職員に伝え、改善に努めました。また、利用者の食事形態、食事量や補食などについては、看護や介護等他職種間と連携し適時検討を行いました。
- ・ソフト食の形状は常に確認し、安全に提供することに努めました。

3. 健康管理について

- ・職員間で情報を共有し統一したケアを行い、利用者が身体的・精神的にも安心、安全に生活できるように努めました。健康管理面では、家族との連携を図り、体調不良時、通院の結果等を逐次お知らせするように努めました。
- ・感染症に関しては、地域の状況や研修で情報を得、隨時、保健衛生委員会を開き、決定した事を職員に徹底し予防に努める事ができました。
- ・2名の看取り介護を行ないました。利用者が、最後まで自分らしく過ごしていただけるよう、家族の意向に添い協力の元、看取りカンファレンス等、職員間で情報を共有し、看取り後の振り返りを行い、より良い看取り介護を行うことができました。

4. リハビリテーションについて

- ・利用者の残存機能維持及び日常生活の中で支援できるリハビリ、マッサージや可動域運動の他にカラオケやDVDを利用した体操、トランプ等で、利用者の気持ちの安定や楽しみの共有に努めました。
- ・地域密着型施設の特徴を活かした外出や散歩の機会をもうけ、近隣住民との交流を行うことができました。
- ・毎月1回、理学療法士からの指導内容を日常生活でも実践し安全に生活できるよう支援することができました。

5. 短期入所サービスについて

- ・利用者の状況や家庭での生活に合わせた部屋作りや趣味などに配慮し、できるだけその人に合った生活が送れるように努めました。利用期間中、安心・安全に過ごして頂けるよう支援することができました。
- ・利用者へのサービス提供にあたって、利用前の面談、利用毎の報告を行い、サービス担当者会議等においては、担当者、家族と情報を共有し介護、看護等他職種間と連携を取りながら支援することができました。
- ・居宅介護支援事業所へ空き情報を伝え、稼働率の向上に努めました。上期は安定した利用状況で稼働率もよかつたのですが、下期は職員の欠員の補充が難しく11月の利用から稼働率が下降した結果になりました。

ケアプランセンターにしだて事業報告

1. ケアプラン作成について

- ・本人や家族のお話をゆっくり聴き、アセスメントの充実を図り自立支援に向けたケアプラン作成を行いました。
- ・サービス内容を説明する際は、サービスの中味ができるだけ理解できるよう分かりやすい言葉での説明を行いました。

2. 他機関との連携について

- ・より良い支援を行う為に、行政・医療機関・サービス提供事業所との連絡を取り合い情報の共有に努めました。又、住み慣れた自宅で暮らしていくには、介護保険だけでは補いきれない部分も多く、地域の協力と連携を図り自立に向けての社会資源の活用に努めました。

3. 研修について

- ・自立支援型地域ケア会議に毎回出席しました。事例も提出して専門職の助言を受ける事で、自立支援や地域支援ネットワークの構築に向けての勉強を行いました。
- ・ケアプラン会議を毎週1回開催しました。ケース会議や伝達研修等を通じて「にしだて」事業所で担当させて頂いている皆様の共通認識に努めました。
- ・町内のケアマネジャーと、いつでも相談できる関係作りを心掛けてきました。ゆざまちケアマネジャーの会への参加や、今年度は特定事業所加算を算定している事業所との事例検討会を企画開催しました。
- ・施設内、外の研修に参加して、介護保険や医療の情報収集に努めました。

特別養護老人ホームにしだて入所者の状況

1. 地区別在籍状況

	吹浦	高瀬	遊佐	蕨岡	稻川	西遊佐	合計
男	3	0	2	1	0	1	7
女	9	2	6	2	1	2	22
計	12	2	8	3	1	3	29

2. 年度別入退所の推移

区分	新規入所者			退所者			退所者月別内訳											
	男	女	計	男	女	計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
H30年度	3	6	9	4	5	9	0	0	0	2	1	1	0	1	2	0	1	1
前年度	2	4	6	2	4	6	0	0	1	1	0	1	0	1	1	1	0	0

3. 年齢（満年齢）別在籍者数

	~64	65~69	70~79	80~89	90~99	100~109	計
男	0	0	1	3	3	0	7
女	0	0	2	11	9	0	22
計	0	0	3	14	12	0	29

平均年齢 87.2歳（男87歳 女87.3歳） 最高齢 男95歳 女94歳 最年少 男70歳 女78歳

4. 介護度

区分	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	平均介護度
H30年度	1	5	8	10	5	29	3.5
前年度	1	7	5	7	9	29	3.6

5. 医療受診状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科	通院		2	1			1	2	3		2	1	2	14
	入院	1	1		1	1	1	1		1	1			8
外科	通院	2		1					1		1	2	1	8
	入院			1										1
整形	通院	2	1											3
	入院										1			1
泌尿器	通院	2	3	2	5	7	7	6	6	4	5	4	4	55
	入院										1	1		2
皮膚科	通院					1	2	3	1	1	1			9
	入院													.
眼科	通院	1	1	1	1	1								5
	入院													.
歯科	通院			1										1
	入院													.
精神科	通院													.
	入院													.
婦人科	通院													.
	入院													.
耳鼻科	通院													.
	入院													.
乳房外来	通院				1									1
	入院													.
月計	通院	7	6	7	6	9	10	12	11	5	9	7	7	96
	入院	1	1	1	1	1	1	1		1	2	1	1	12

6. ショート利用状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	一日平均
平成30年度	254	275	268	260	252	253	272	216	210	182	194	210	2,846	7,7
前年度	244	239	228	206	223	198	190	239	228	264	248	267	2,774	7.6

(4) 給食状況

区分	エネルギー kcal	栄養			給食費				給食延人数 人			
		タンパク質 g	脂質 g	カルシウム mg	鉄 mg	レチノール活性 性当量 $\mu\text{g}/\text{RAE}$	ビタミンB ₁ mg	総合 円				
4月	1,560	59.0	43.4	525	8.0	677	0.82	89	901,459	25,320	844	1,068
5月	1,571	58.6	44.5	498	7.4	647	0.77	84	987,729	27,094	874	1,130
6月	1,533	57.1	45.8	509	7.4	636	0.76	80	854,267	24,030	801	1,066
7月	1,532	56.2	43.2	487	7.2	684	0.82	81	923,405	26,939	869	1,063
8月	1,572	58.6	43.7	521	7.3	626	0.77	85	911,827	26,257	847	1,077
9月	1,530	57.7	39.7	499	7.4	640	0.74	72	928,255	26,580	886	1,048
10月	1,536	55.6	40.2	462	6.3	628	0.75	77	919,978	26,443	853	1,079
11月	1,541	56.4	40.0	504	7.6	650	0.78	80	811,727	25,350	845	961
12月	1,550	57.8	38.8	518	7.6	666	0.78	78	874,435	27,311	881	993
1月	1,511	58.0	37.2	493	6.8	664	0.78	72	848,365	27,280	880	964
2月	1,592	58.4	44.3	517	7.7	739	0.81	76	767,661	23,380	835	919
3月	1,547	57.7	42.0	509	7.5	678	0.80	86	881,234	25,327	817	1,078
合計	18,575	691.1	502.8	6,042	88.2	7,935	9.38	960	10,610,342	311,311	853	12,446
月平均	1,548	57.6	41.9	504	7.4	661	0.78	80	884,195	25,943	853	1,037

1人1日当たり荷重平均栄養所要量				
エネルギー kcal	タンパク質 g	脂質 g	カルシウム mg	鉄 mg
1548	57.6	41.9	504	7.4

給食費の割合			
朝食 円	昼食 円	夕食 円	合計 円
207	350	296	

ケアプランセンターにして利用者の状況

1. ケアプラン作成件数

(常勤職員3.2名)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
作成件数	93	98	103	100	101	102	103	104	100	97	98	99	1,198
うち新規	1	2	6	3	2	1	0	3	4	1	2	1	26
1人平均件数	29	31	32	31	32	32	32	33	31	30	31	31	31.2
介護予防受託件数	18	19	20	21	21	21	20	20	20	20	20	21	241
前年度作成件数	107	104	103	103	101	102	103	102	103	99	94	94	1,215
前年度介護予防件数	15	15	15	14	16	18	17	18	19	20	19	17	203

2. 介護度別内訳

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
要介護 1	29	28	32	34	38	38	39	40	39	38	40	40	435
要介護 2	40	44	41	39	37	33	32	34	34	32	31	31	428
要介護 3	10	11	14	13	11	14	15	14	15	16	15	17	165
要介護 4	13	13	12	11	13	14	15	13	8	7	7	6	132
要介護 5	1	2	4	3	2	3	2	3	4	4	5	5	38
総人數	93	98	103	100	101	102	103	104	100	97	98	99	1,198
平均介護度	2.1	2.2	2.2	2.1	2.0	2.1	2.1	2.1	2.0	2.0	2.0	2.0	2.1

平成30年度 特別養護老人ホームにしだて ボランティア受入れ状況

月 日	個人及び団体（敬称略）	摘 要	延人数
定期	後藤悦子	ミュージックケア（毎月第2月曜日）	10
定期	庄内傾聴塾（梅津幸士）	傾聴（毎月第1・3日曜日）	14
定期	年金協会酒田支部歌謡愛好会	カラオケ（4月～11月 第4金曜日）	39
4月15日	ナツメロを歌う会	カラオケ	1
5月22日	吹浦婦人会	蕨採り付き添い	3
6月5日	吹浦婦人会	笹巻作り	3
6月15日	遊和会	歌と踊り	6
6月28日	シャロンの花	フラダンス	5
7月8日	吹浦婦人会	夏祭り余興	8
7月8日	吹浦婦人会	夏祭り手伝い	4
7月8日	佐々木仁	夏祭りボラ	1
7月8日	中鉢柑汰	夏祭り手伝い	1
7月12日	遊佐町民生児童委員	奉仕活動	14
7月31日	渋谷雅、佐藤遙捺	YYボランティア	2
8月8日	大川風月、佐藤心花	YYボランティア	2
8月9日	佐藤桃菜、佐藤真名	YYボランティア	2
8月10日	高橋理子、奥山優花	YYボランティア	2
9月8日	庄内傾聴塾（森谷愛）	傾聴	1
9月14日	吹浦スポーツ民踊会	敬老会余興	9
10月30日	吹浦保育園	歌と踊り	40
10月31日	ナツメロを歌う会	カラオケ	1
11月27日	遊和会	歌と踊り	6
12月5日	吹浦小学校2年生	ふれあい活動	17
12月11日	ナツメロを歌う会	カラオケ	1
12月24日	佐々木仁	クリスマス会余興	1
1月29日	ナツメロを歌う会	カラオケ	1
2月24日	ナツメロを歌う会	カラオケ	1
3月25日	ナツメロを歌う会	カラオケ	1
ボランティア受入れ年間延べ人数			196

平成30年度防災活動報告

◇訓練・点検及び会議等

月 日	訓練内容	結果報告
4月19日(木)		防災委員会
4月27(金)	職員通報訓練	・自火報運動の火災一斉メールシステムを使用した119通報訓練新職員構成で末端まで行き届くかの訓練、安否確認返信メールを確認して訓練終了
5月17日(木)		防災委員会
5月24日(水)	通報避難訓練 (昼間時想定) ・消防署立会 ・消火器訓練	・昼間時における通報避難訓練を実施。職員各自の役割分担の確認する。参加人員50名 ・水消火器4本使用 119番通報訓練 火災一斉メールシステム・自家発電機作動訓練の実施
6月12日(火)	不審者対応訓練	・セコム・トスネット南東北協力
6月15日(金)		防災委員会
7月19日(木)		防災委員会 ・総合避難訓練打合せ 横三地区・消防第三分団・家族会 ・車椅子、電動ベッドの取扱説明
7月22日(日)	総合避難訓練 (夜間時) ・消防署立会 ・消火器訓練	・横三地区・消防第三分団等と合同で通報避難訓練を実施。 参加人員約80名 ・119番通報訓練 火災一斉メールシステム ・訓練終了後、災害対策会議 19:30~20:15
8月10日(金)		第1回遊佐厚生会全体防災会議 BCP・総合避難訓練実施状況
8月16日(木)	不審者対応訓練	防災委員会 総合避難訓練の反省等
9月10日(月)		防災委員会 BCP事前打合せ
9月13日(木)		庄内特養ネットワーク防災訓練 寿康園被災想定
9月25日(火)	地震・風水害・土砂災害等、非常災害対策避難訓練	BCP発動
10月18日(木)		防災委員会 BCP振り返り反省
10月25日(水)		BCP発動(ゆうすい)
11月16日(金)	夜間想定避難手順訓練	防災委員会 屋内消火栓放水訓練・自家発電機運転訓練
1月18日(金)		臨時防災会議 予算編成打合せ
1月25日(金)	職員通報訓練	・緊急時電話連絡網発信訓練 参加人員35名
2月14日(木)		庄内特養ネットワーク防災訓練 松涛荘被災想定
2月26(火)		消防署立入検査

※ 平成 30 年度特別養護老人ホームにしだて月別実施状況※

部門 月	管理・防災	給食	研修	にじだて	ケアプラン
4 月	⑥開所記念日 ⑥職員通報訓練(火災一斉メール)	開所記念行事食 お花見献立	④新人研修 ④特養連絡協議会	⑥お花見会 ⑥入所者検診（血液検査） ⑥役員会⑧総会・ボランティア活動	ケアマネ定例会
5 月	⑥夜間想定時通報避難訓練(消火器 を使用しての消防訓練、発電機訓 練) ⑦運営推進会議	春祭り献立 端午の節句献立	④相談員研究会 ④栄養士研究会 ④法令遵守・バワハラ、介護の基本 ④介護職員研修会	⑥散歩・外出(～10月末まで) ⑥隠れり外出 ⑥吹蒲まつり ⑥職員検診（センターレントゲン） ⑥入所者検診（胸部レントゲン）	自立支援型地域ケア会議(事例検討) ケアマネ定例会
6 月	②なんでも相談日	笹巻き献立	④看護研究会 ④医療サポート研修会 ④オムツの当て方・迦陵経路 ④医療サポート研修会	⑥輪投げ県大会 ⑥役員会	自立支援型地域ケア会議(事例検討) ケアマネ定例会
7 月	⑥夏祭り ⑦夜間想定時通報避難訓練(消防署 立会い地図住民・消防団参加 ⑧災害对策協議会 ⑨職員通報訓練(火災一斉メール)	七夕献立 土用の丑献立 夏祭り行事食	⑥機能訓練指導員研修会 ⑥庄内うつ病リワーク研究会 ⑥認知症基礎研修 ⑥介護職員研修会 ⑥医療サポート研修会⑥皮膚疾患 ⑥苦情対応実践研究会 ⑥接遇講習会 ⑥医療サポート研修会⑥救急隊生	⑥夏祭り ⑥夏祭りボランティア ⑥火合わせ ⑥疾患別血液検査	自立支援型地域ケア会議(事例検討) ケアマネ定例会
8 月	②なんでも相談日	お盆献立	⑥介護職員担当者研修会 ⑥事務職員研修会 ⑥認知症介護実践者研修(～11月) ⑥感染症 ⑥接遇講習会 ⑥医療サポート研修会⑥救急隊生	⑥歓老会 ⑥役員会 ⑥疾患別血液検査	自立支援型地域ケア会議(事例検討) ケアマネ定例会
9 月	⑥歓老会 ⑥広報発行 ⑦ワックス掛け ⑧運営推進会議	敬老会行事食 秋彼岸献立	⑥防災業務担当者研修会 ⑥介護職員研修会⑥看護研究会 ⑥感染症・食中毒研修会 ⑥リスクマネジメント ⑥会計ヒヤー⑧相談員研究会 ⑥防災対策研修会 ⑥機能訓練指導員研修会⑥医療サ ポート研修会⑥認知症・虐待	⑥入所者検診（血液検査）	自立支援型地域ケア会議(事例検討) ケアマネ定例会
10 月	⑥芋煮会 ⑥不審者対応研修会 ⑦職員通報訓練(火災一斉メール)	芋煮会行事食	⑥会員検診(センターレントゲン) ⑥入所者検診(肺部レントゲン) ⑥心カスケダガ予防接種(職員・入所者) ⑥家族会・ボランティア活動		
11 月	⑦運営推進会議 ②なんでも相談日 ⑧日直想定通報避難訓練・発電機訓 練	秋の味覚献立	クリスマス献立 大黒様献立 冬至かぼちゃ献立 お正月献立 餅つき新年会献立 七草献立 寒だら汁 節分献立	⑥クリスマス会 ⑥新年会 ⑥疾患別血液検査 ⑥役員会 ⑥節分	自立支援型地域ケア会議(事例検討) ケアマネ定例会
12 月	②なんでも相談日⑦運営推進会議 ⑧ボランティア懇談会・感謝デー		クリスマス献立 大黒様献立 冬至かぼちゃ献立 お正月献立 餅つき新年会献立 七草献立 寒だら汁 節分献立	⑥ひな祭り ⑥疾患別血液検査 ⑥役員会	自立支援型地域ケア会議(事例検討) ケアマネ定例会
1 月	⑨地震時通報避難訓練 ⑩受水槽清掃・水質検査 ⑪職員通報訓練(安否確認メール)	ひな祭り献立 春彼岸献立	⑥介護支援専門員研修 ⑥県社協施設職員研修(高齢者介護 関係職員研修・社会福祉専門講 座) ⑦主任介護支援専門員研修	⑥内科回診（月木） ⑥精神科回診（月1回） ⑥PT指導訓練⑥歯科医住診 ⑥尿尿病検査採血 ⑥理容日（毎月第1火） ⑥ドライブ、ミニージックケア、ナ シメロを歌う会、傾聴ボランティア	毎週 1 回ケアプラン会議
2 月			⑥施設長研修会		
3 月	企画会議（毎月 10 日前後） ⑨地盤時通報避難訓練 ⑩受水槽清掃・水質検査 ⑪職員通報訓練(安否確認メール)	誕生日献立（毎月） ぼた餅の日（毎月） 希望献立の日（毎月） おやつ作り（随時各ユニット） 食事サービス委員会（4.7.10.1月第 4火） 研修委員会（毎月第3火）	⑥介護支援専門員再研修 ⑥県社協施設職員研修（高齢者介護 関係職員研修・社会福祉専門講 座） ⑦主任介護支援専門員研修		
月例 随時					